

令和6年度 自治基本条例アンケート結果

☆アンケート回答状況

項目	R6	R2
アンケート発送数	1,500	2,500
回答数	553	890
回答率	36.9%	35.6%

※複数回答は割合の高い順に並べ替えています。

※グラフの  はR6の割合  はR2の割合を示しています。

問1 あなたの性別をお答えください。

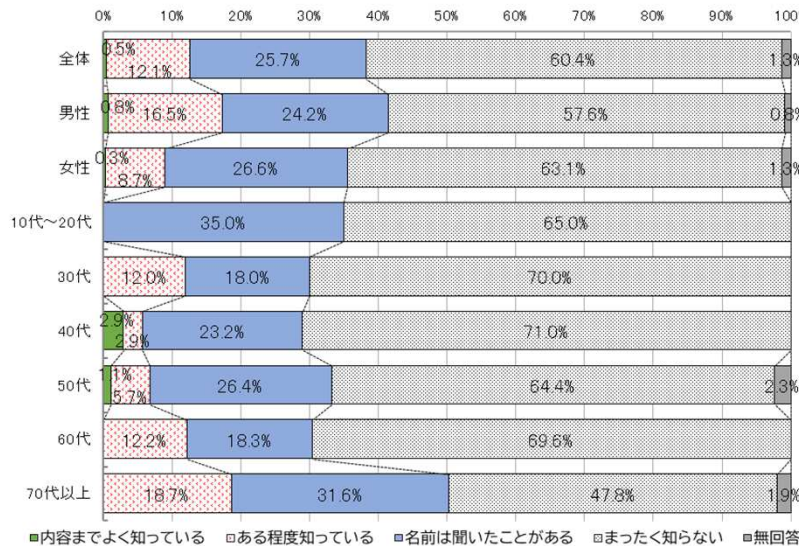
No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	男性	236	42.7%	387	43.5%
2	女性	312	56.4%	488	54.8%
	その他・無回答	5	0.9%	15	1.7%
	全体	553	100.0%	890	100.0%

問2 あなたの年代をお答えください。

No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	10代～20代	20	3.6%	57	6.4%
2	30代	50	9.0%	74	8.3%
3	40代	69	12.5%	132	14.8%
4	50代	87	15.7%	140	15.7%
5	60代	115	20.8%	200	22.5%
6	70代以上	209	37.8%	286	32.1%
	無回答	3	0.5%	1	0.1%
	全体	553	100.0%	890	100.0%

問3 市民が主役のまちづくりを進めるために、市民の手で作られた「江別市自治基本条例」を知っていますか。

No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	内容までよく知っている	3	0.5%	6	0.7%
2	ある程度知っている	67	12.1%	101	11.3%
3	(どのようなものか) 名前は聞いたことがある	142	25.7%	238	26.7%
4	まったく知らない	334	60.4%	538	60.5%
	無回答	7	1.3%	7	0.8%
	全体	553	100.0%	890	100.0%



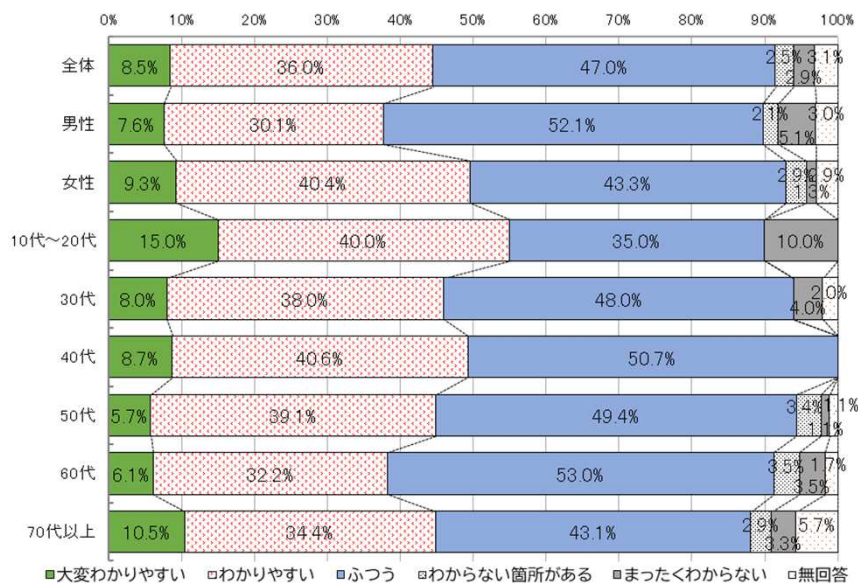
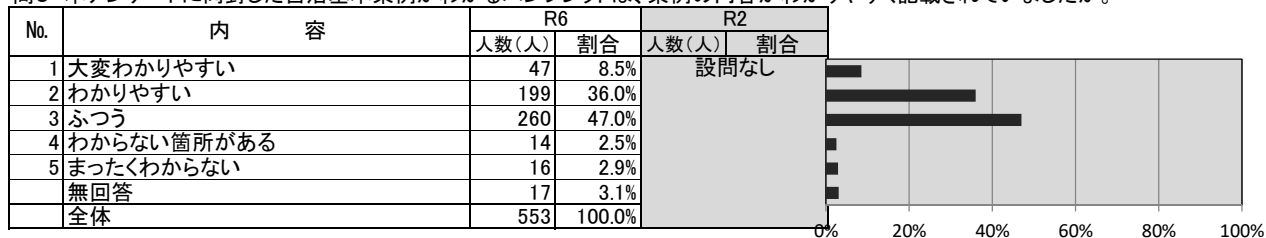
認知度の割合＝
 内容までよく知っている
 ある程度知っている
 名前は聞いたことがある

	R2	R6	増減
全体の認知度	38.7%	38.3%	▲ 0.4
10～20代の認知度	15.8%	35.0%	19.2
30代の認知度	21.6%	30.0%	8.4

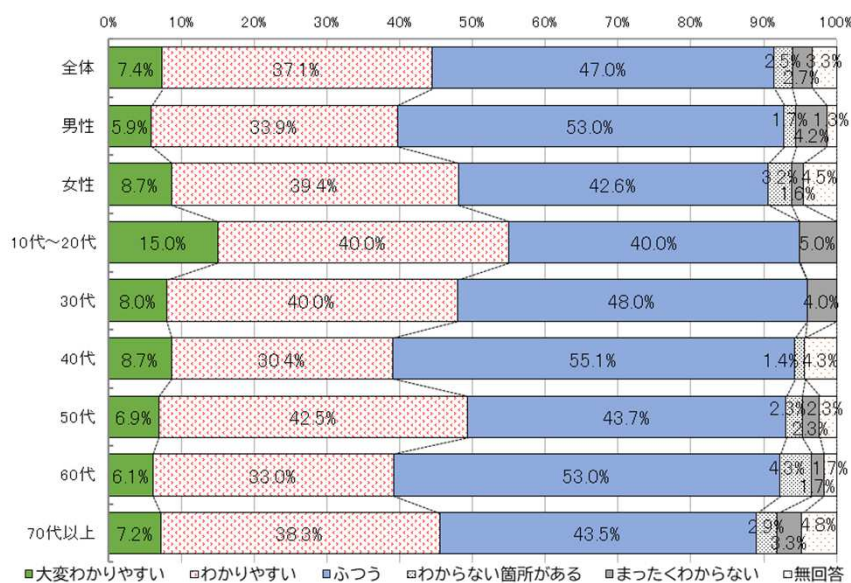
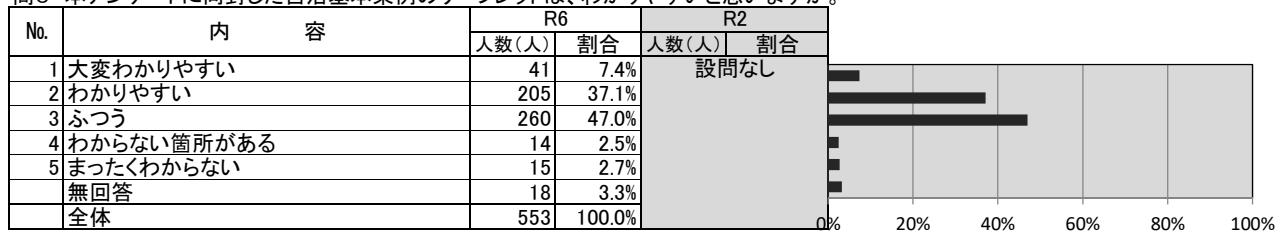
問4 問3で1～3のいずれかを回答した方にお尋ねします。「江別市自治基本条例」を何で知りましたか。(あてはまるものすべて)

No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	広報えべつ	132	62.3%	259	75.1%
3	市のパンフレットやリーフレット	47	22.2%	50	14.5%
2	市のホームページ	27	12.7%	32	9.3%
4	新聞	9	4.2%	19	5.5%
6	知人や家族を通じて	7	3.3%	25	7.2%
5	情報公開コーナー	6	2.8%	9	2.6%
	出前講座	※(R6)設問なし		2	0.6%
7	その他	2	0.9%	20	5.8%
	無回答	40	18.9%	7	2.0%
	非該当	341		545	
	合計	611	127.4%	968	122.6%
	全体	212	100.0%	345	100.0%

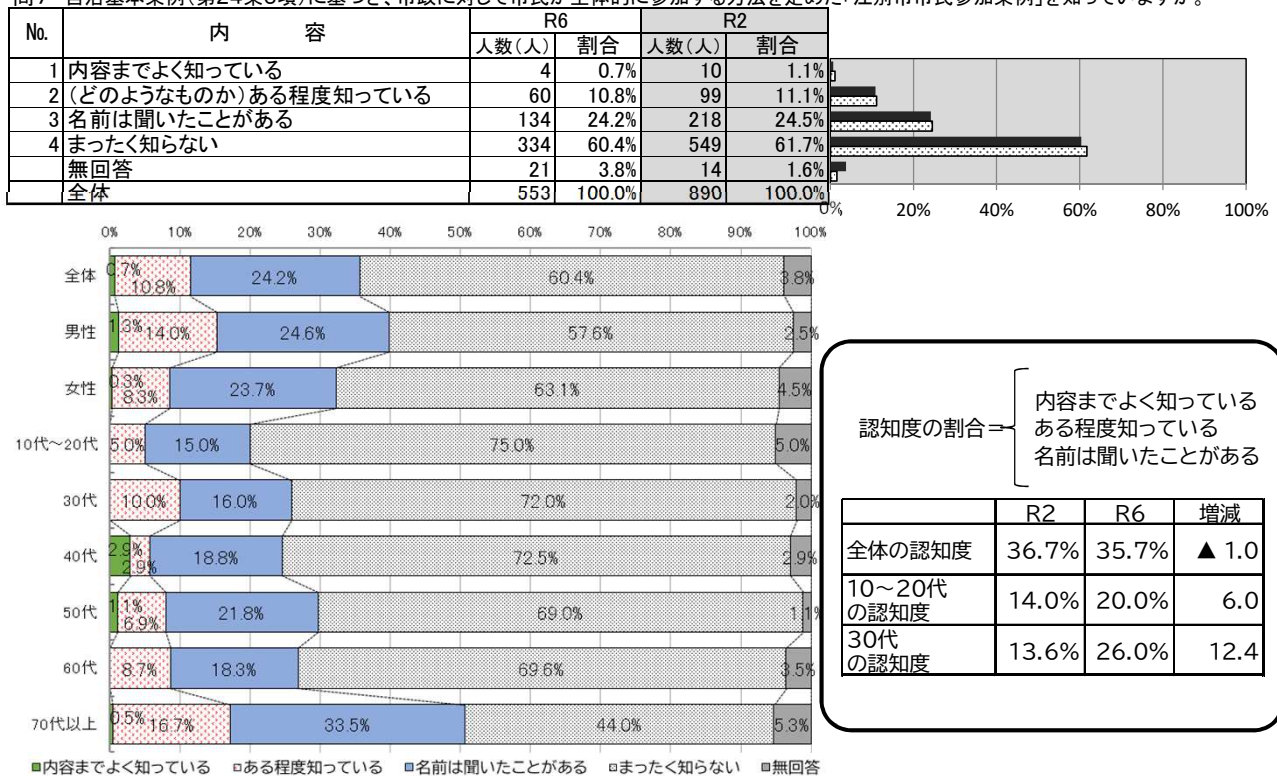
問5 本アンケートに同封した自治基本条例がわかるパンフレットは、条例の内容がわかりやすく記載されていましたか。



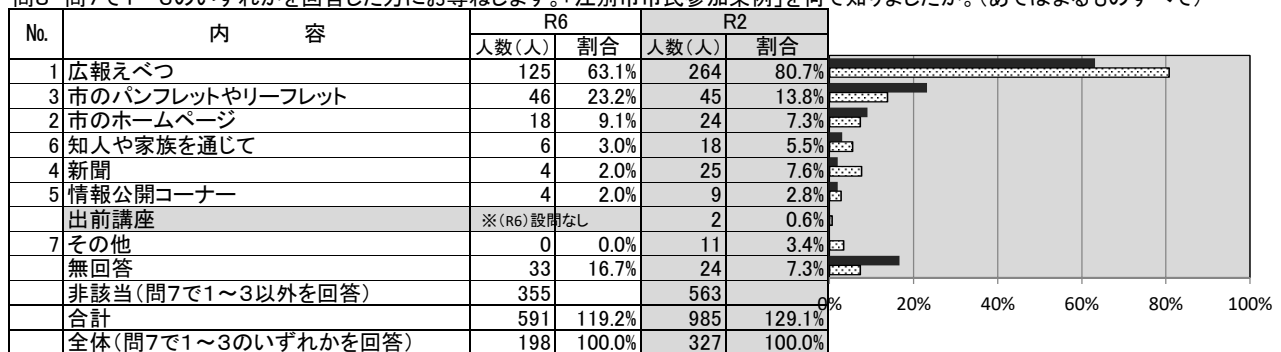
問6 本アンケートに同封した自治基本条例のリーフレットは、わかりやすいと思いますか。



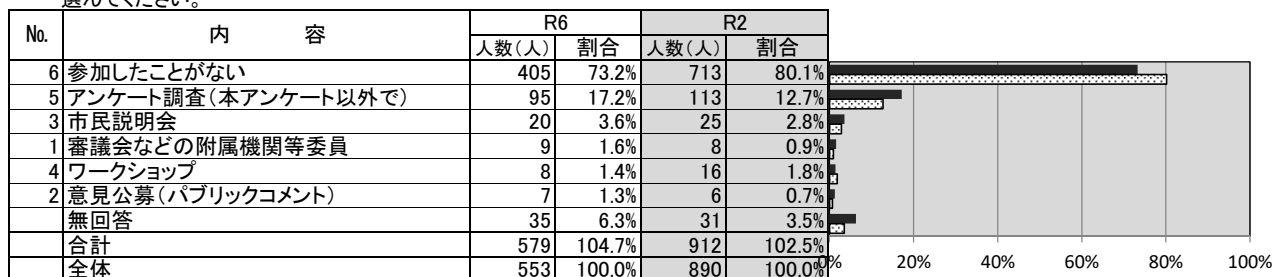
問7 自治基本条例(第24条5項)に基づき、市政に対して市民が主体的に参加する方法を定めた「江別市市民参加条例」を知っていますか。



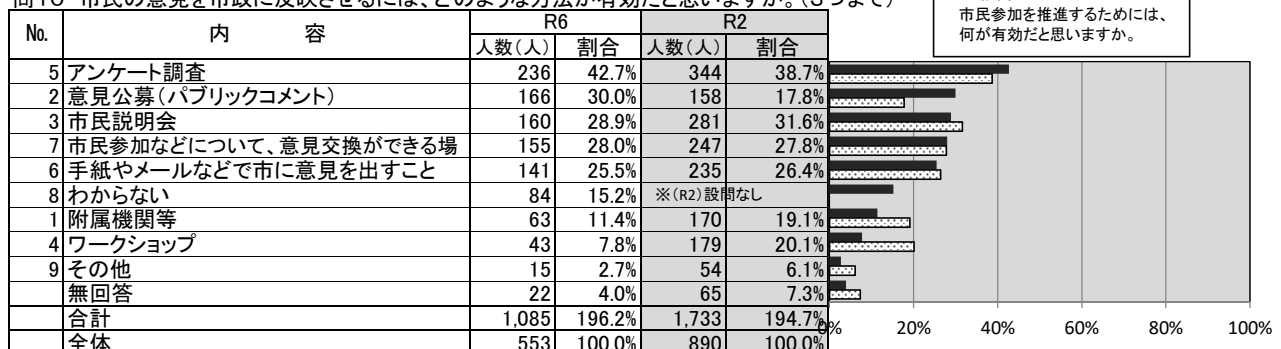
問8 問7で1～3のいずれかを回答した方にお尋ねします。「江別市市民参加条例」を何で知りましたか。(あてはまるものすべて)



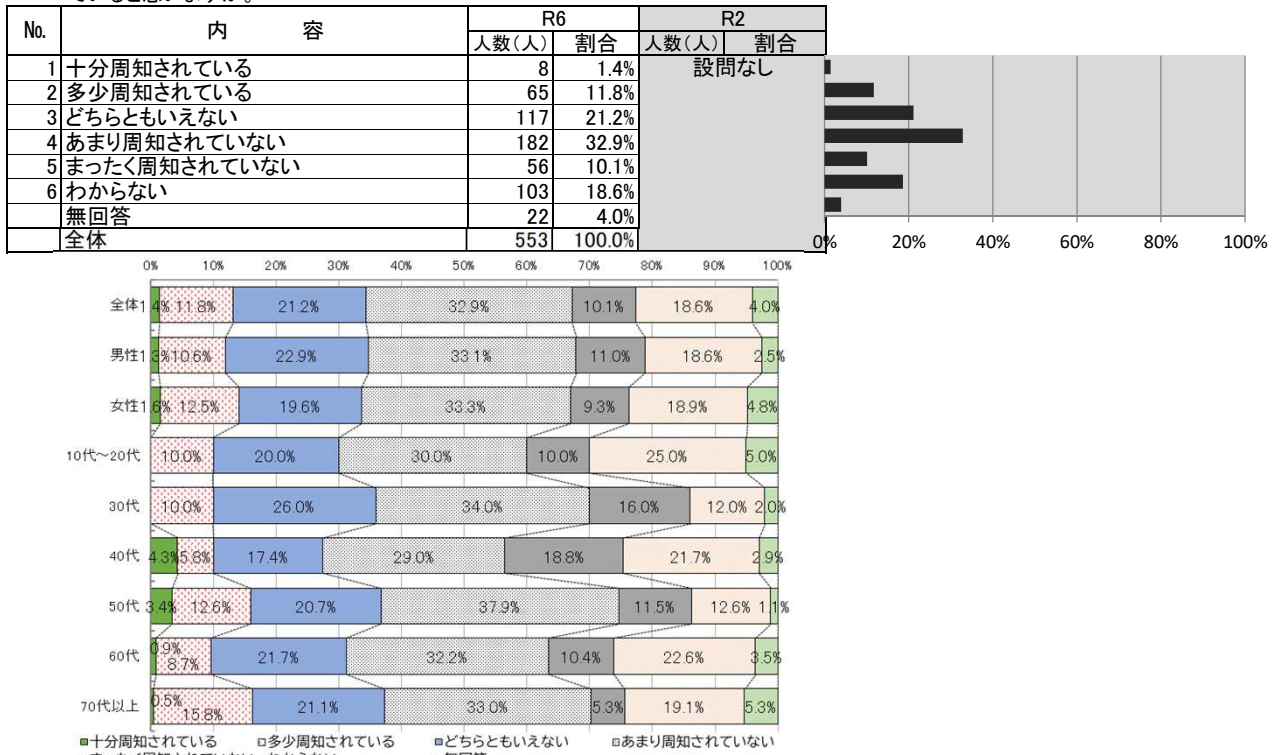
問9 市民参加条例では、市民が市政に参加する市民参加の方法として、以下のものを定めています。これまでに参加したことがあるものをすべて選んでください。



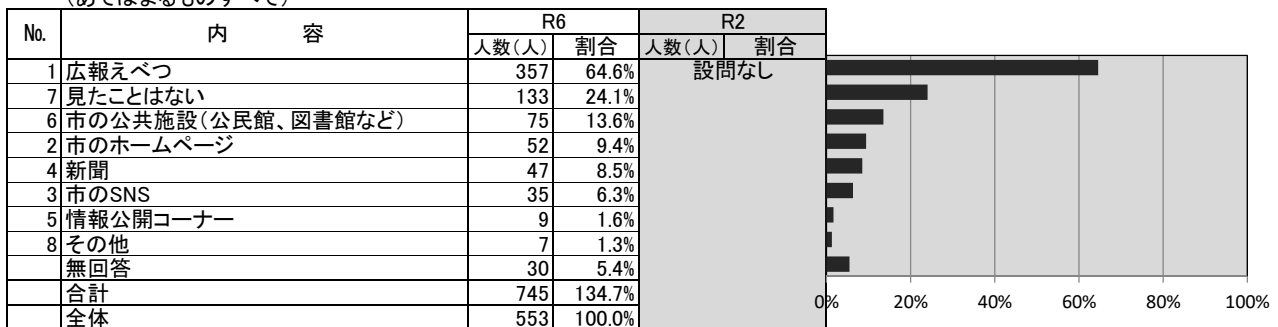
問10 市民の意見を市政に反映させるには、どのような方法が有効だと思いますか。(3つまで)



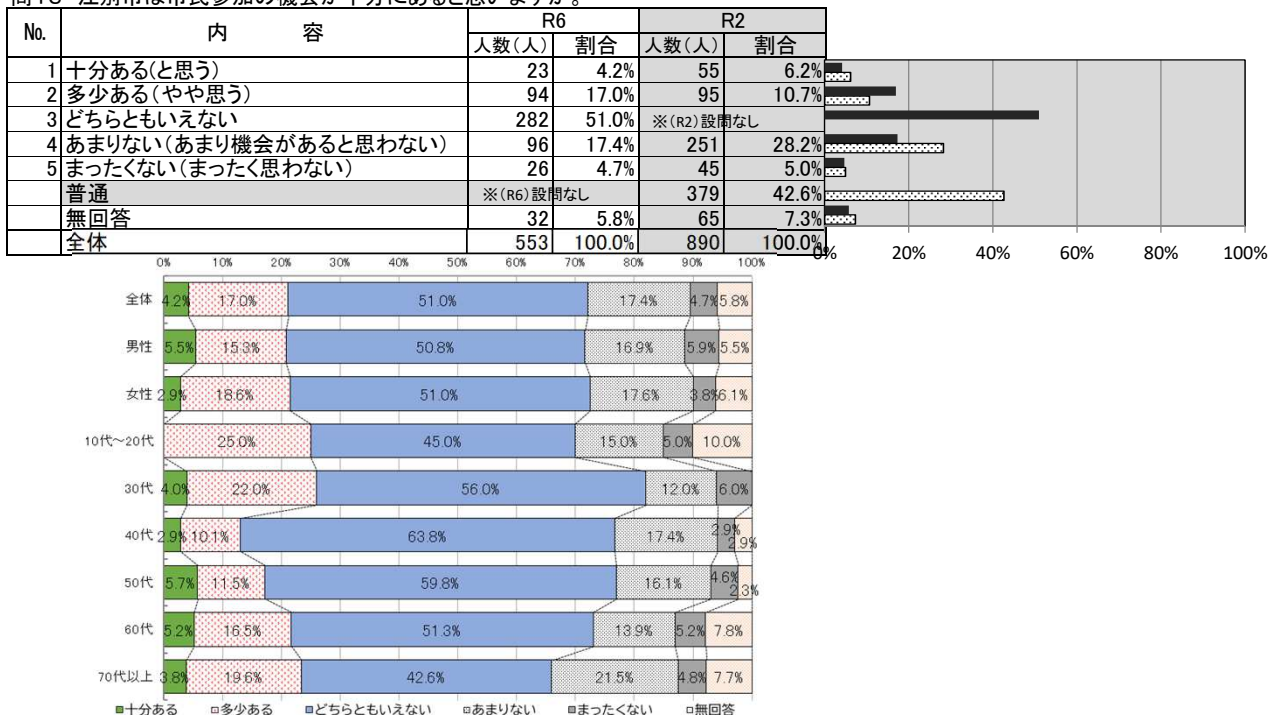
問11 附属機関等の公募委員や意見公募(パブリックコメント)の募集、市民説明会等の開催など、市民参加を求める際には、広く市民へ周知されていると思いますか。



問12 市では、問11の市民参加の情報を以下の方法などによりお知らせしています。どこかで目にしたことがありますか。
(あてはまるものすべて)



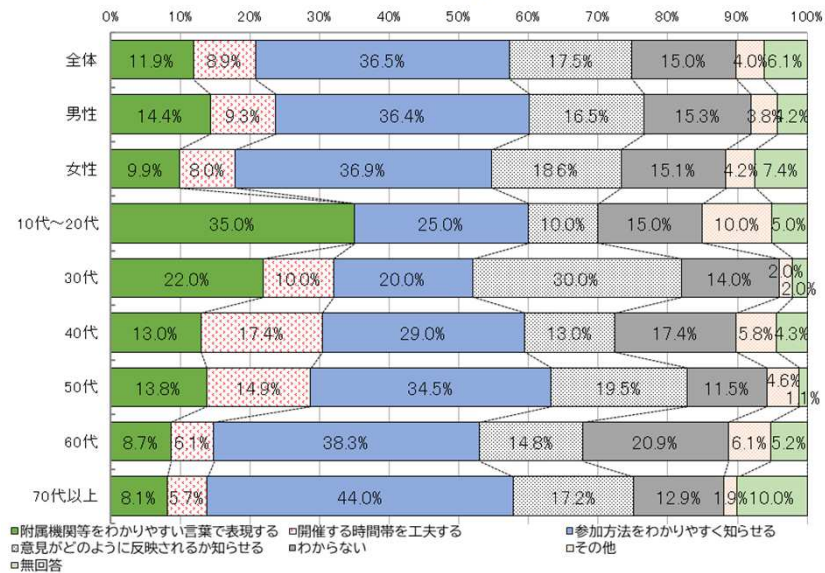
問13 江別市は市民参加の機会が十分にあると思いますか。



問14 以下の市民参加は、アンケートや市民説明会などに比べ参加者が少ない状況にあります。より多くの市民に参加してもらうためには、何が必要だと思いますか。

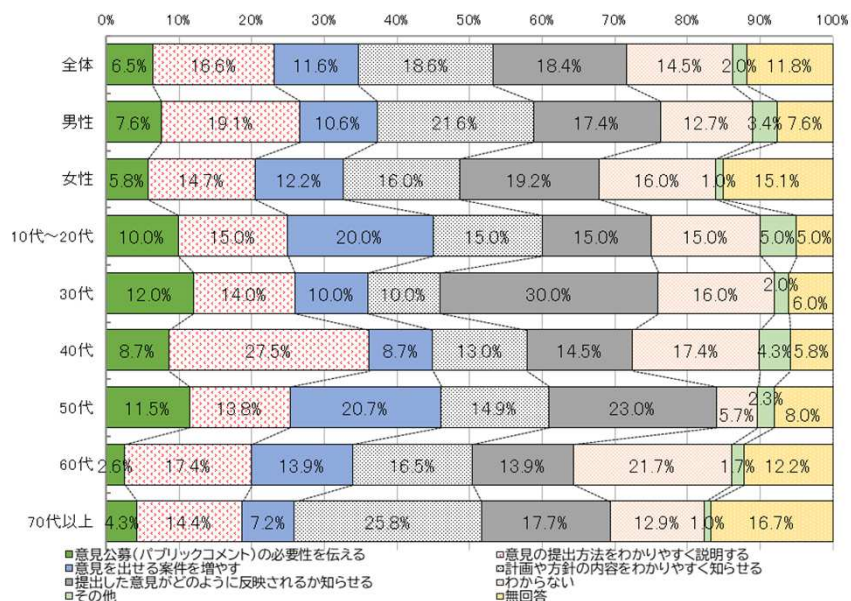
(1) 附属機関等

No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
3	参加方法をわかりやすく知らせる	202	36.5%	420	47.2%
4	意見がどのように反映されるか知らせる	97	17.5%	174	19.6%
5	わからない	83	15.0%	※(R2)設問なし	
1	附属機関等をわかりやすい言葉で表現する	66	11.9%	※(R2)設問なし	
2	開催する時間帯を工夫する	49	8.9%	97	10.9%
	附属機関等自体のPRを行う	※(R6)設問なし		162	18.2%
6	その他	22	4.0%	29	3.3%
	無回答	34	6.1%	42	4.7%
	合計	553	100.0%	924	103.8%
	全体	553	100.0%	890	100.0%

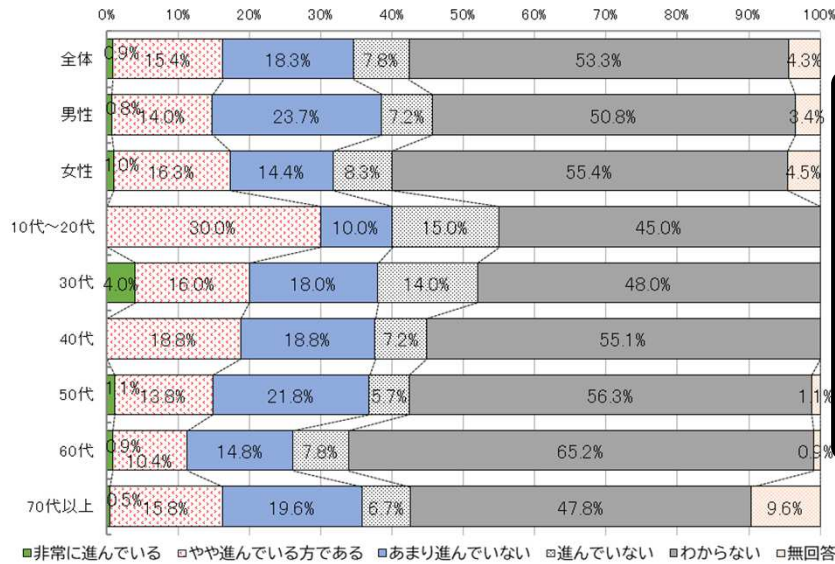
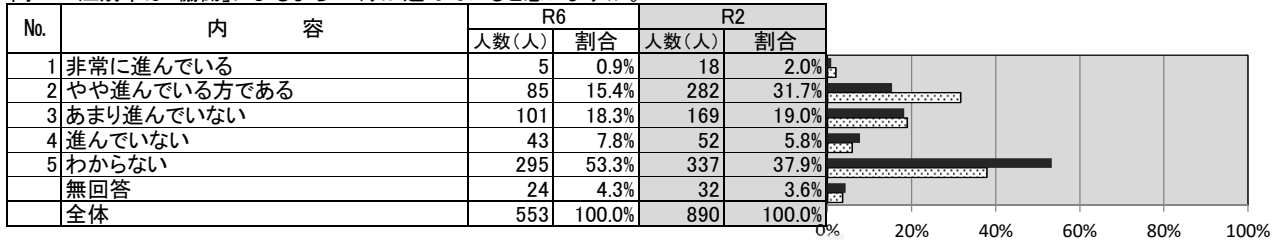


(2) パブリックコメント

No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
4	計画や方針の内容をわかりやすく知らせる	103	18.6%	180	20.2%
5	提出した意見がどのように反映されるか知らせる	102	18.4%	150	16.9%
2	意見の提出方法をわかりやすく説明する	92	16.6%	111	12.5%
6	わからない	80	14.5%	※(R2)設問なし	
3	意見を出せる案件を増やす	64	11.6%	49	5.5%
1	意見公募(パブリックコメント)の必要性を伝える	36	6.5%	※(R2)設問なし	
	パブリックコメント自体のPRを行う	※(R6)設問なし		187	21.0%
	簡単に意見を出せるようにする	※(R6)設問なし		175	19.7%
7	その他	11	2.0%	32	3.6%
	無回答	65	11.8%	78	8.8%
	合計	553	100.0%	962	108.1%
	全体	553	100.0%	890	100.0%



問16 江別市は「協働」によるまちづくりが進んでいると思いますか。

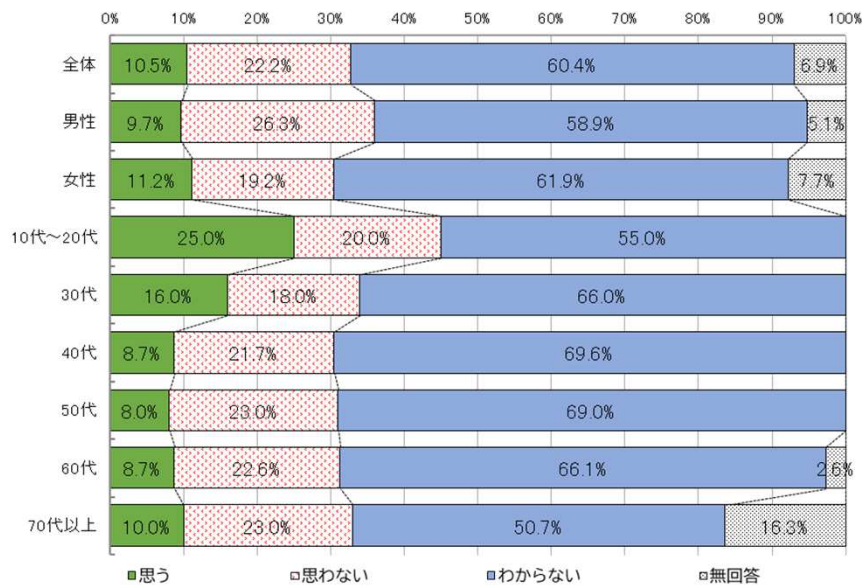
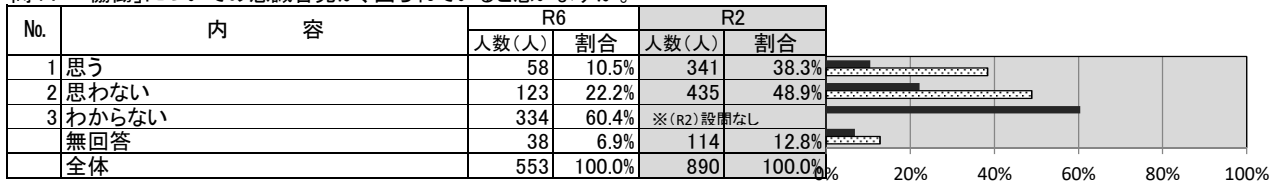


協働によるまちづくりが＝
進んでいる

非常に進んでいる
やや進んでいる方である

	R2	R6	増減
協働によるまちづくりが進んでいる	33.7%	16.3%	▲ 9.7
わからない	37.9%	53.3%	15.4

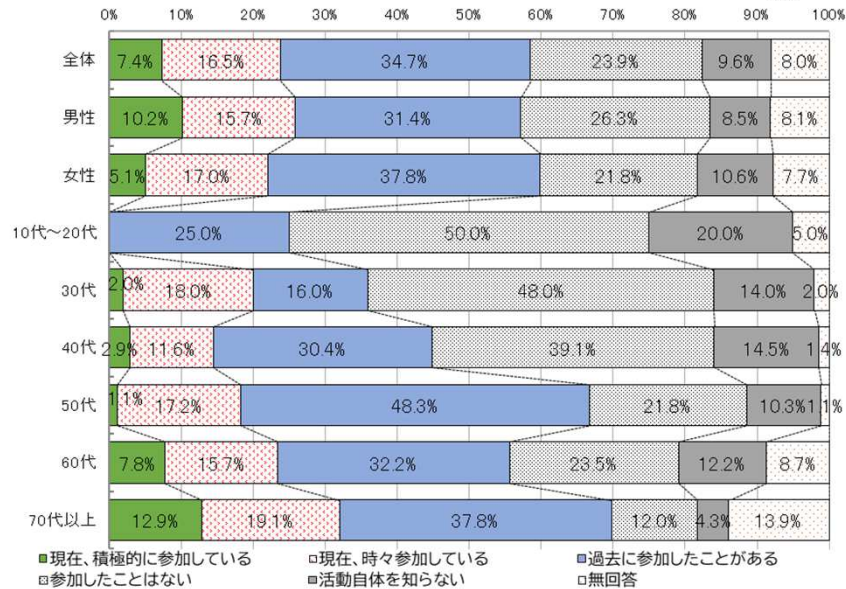
問17 「協働」についての意識啓発が、図られていると思いますか。



問18 自治会や市民活動団体、ボランティアなどで、まちづくり活動に参加したことがありますか。

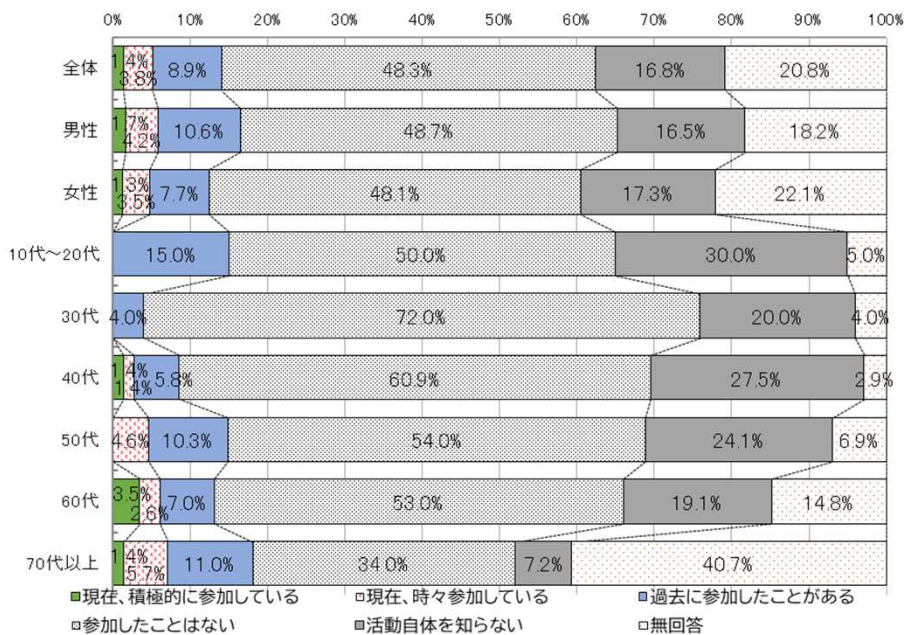
1) 自治会 ※R2年度は、自治会あるいは、市民活動団体、ボランティアなど全体で質問をしている数字。

No.	内 容	R6		R2※	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	現在、積極的に参加している	41	7.4%	51	5.7%
2	現在、時々参加している	91	16.5%	162	18.2%
3	過去に参加したことがある	192	34.7%	271	30.4%
4	参加したことはない(が、今後参加してみたい)	132	23.9%	149	16.7%
5	活動自体知らない	53	9.6%	※(R2)設問なし	
	参加したいと思わない	※(R6)設問なし		93	10.5%
	どちらともいえない	※(R6)設問なし		142	16.0%
	無回答	44	8.0%	22	2.5%
	全体	553	100.0%	890	100.0%



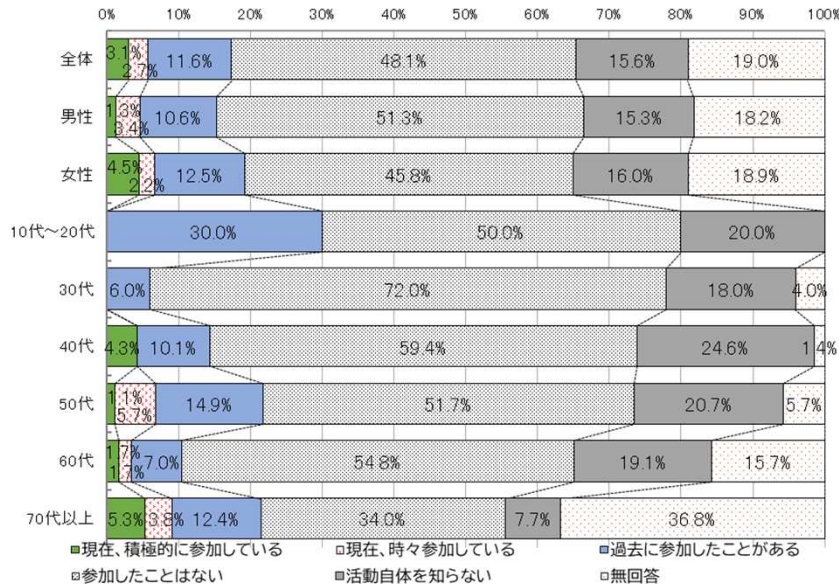
2) 市民活動 ※R2年度は、自治会あるいは、市民活動団体、ボランティアなど全体で質問をしている数字。

No.	内 容	R6		R2※	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	現在、積極的に参加している	8	1.4%	51	5.7%
2	現在、時々参加している	21	3.8%	162	18.2%
3	過去に参加したことがある	49	8.9%	271	30.4%
4	参加したことはない(が、今後参加してみたい)	267	48.3%	149	16.7%
5	活動自体知らない	93	16.8%	※(R2)設問なし	
	参加したいと思わない	※(R6)設問なし		93	10.5%
	どちらともいえない	※(R6)設問なし		142	16.0%
	無回答	115	20.8%	22	2.5%
	全体	553	100.0%	890	100.0%



3) ボランティア ※R2年度は、自治会あるいは、市民活動団体、ボランティアなど全体で質問をしている数字。

No.	内 容	R6		R2※	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	現在、積極的に参加している	17	3.1%	51	5.7%
2	現在、時々参加している	15	2.7%	162	18.2%
3	過去に参加したことがある	64	11.6%	271	30.4%
4	参加したことはない(が、今後参加してみたい)	266	48.1%	149	16.7%
5	活動自体知らない	86	15.6%	※(R2)設問なし	
	参加したいと思わない	※(R6)設問なし		93	10.5%
	どちらともいえない	※(R6)設問なし		142	16.0%
	無回答	105	19.0%	22	2.5%
	全体	553	100.0%	890	100.0%



問18 (1) 上記問18の(1)～(3)で3または4と回答した方、現在、参加していない理由を教えてください。(あてはまるものすべて)

No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
7	特に理由はない	118	29.0%	設問なし	
1	参加したいが時間がない	113	27.8%		
2	参加したいと思う活動がない	80	19.7%		
6	参加方法がわからない	46	11.3%		
4	家族と過ごす時間が少なくなる	39	9.6%		
5	趣味に費やす時間が減る	32	7.9%		
3	他の人と意見が合わない	9	2.2%		
8	その他	78	19.2%		
	無回答	6	1.5%		
	非該当(問18で3、4以外を回答)	425			
	合計	521	128.0%		
	全体(問18で3、4のいずれかを回答)	407	100.0%		

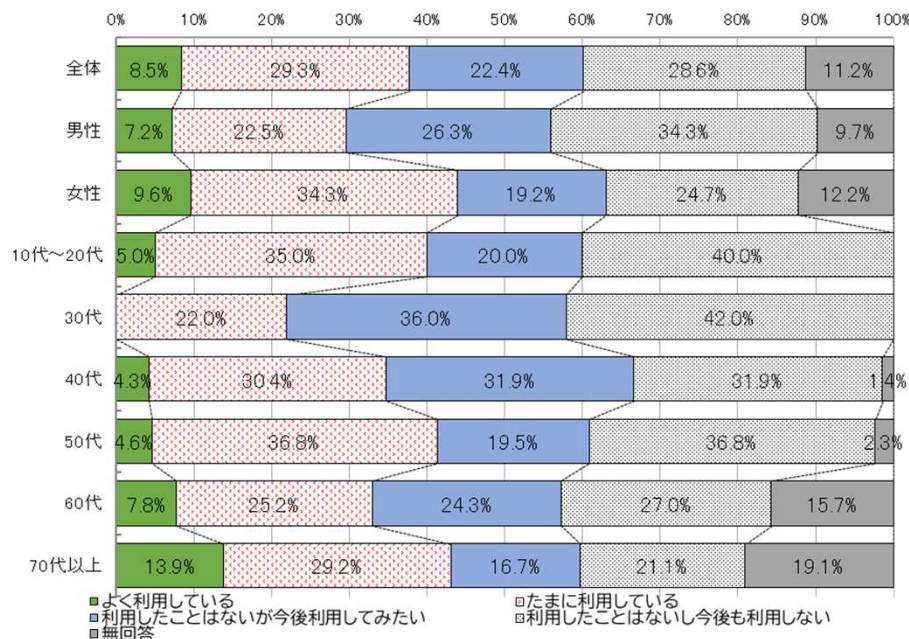
問19 まちづくり活動に参加するにあたって何が必要だと思いますか。(3つまで)

No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
5	参加するきっかけ	233	42.1%	375	42.1%
1	時間	231	41.8%	358	40.2%
9	活動に対する関心や興味	230	41.6%	346	38.9%
3	健康や体力	200	36.2%	331	37.2%
8	活動団体や活動内容に関する情報	138	25.0%	204	22.9%
6	一緒に活動する仲間	94	17.0%	227	25.5%
4	参加するための知識・技術	83	15.0%	114	12.8%
2	活動する場所	71	12.8%	183	20.6%
7	家族の協力や理解	36	6.5%	※(R2)設問なし	
	条例・規則などによる仕組み	※(R6)設問なし		17	1.9%
10	その他	18	3.3%	20	2.2%
	無回答	18	3.3%	32	3.6%
	合計	1,352	244.5%	2,207	248.0%
	全体	553	100.0%	890	100.0%

問20 問19の設問にある「2. 活動する場所」として次の施設を知っていますか。

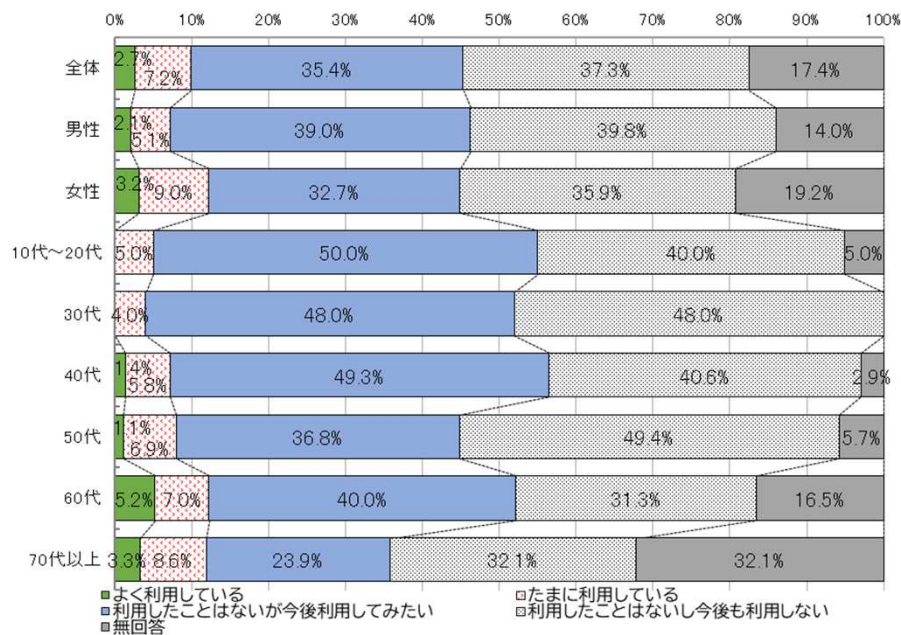
(1) 公民館・住区会館(自治会館)

No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	よく利用している	47	8.5%	394	44.3%
2	たまに利用している	162	29.3%		
3	利用したことがないが今後利用してみたい	124	22.4%	86	9.7%
4	利用したことはないし今後も利用しない	158	28.6%	288	32.4%
	知らない	※(R6)設問なし		60	6.7%
	無回答	62	11.2%	62	7.0%
	全体	553	100.0%	890	100.0%



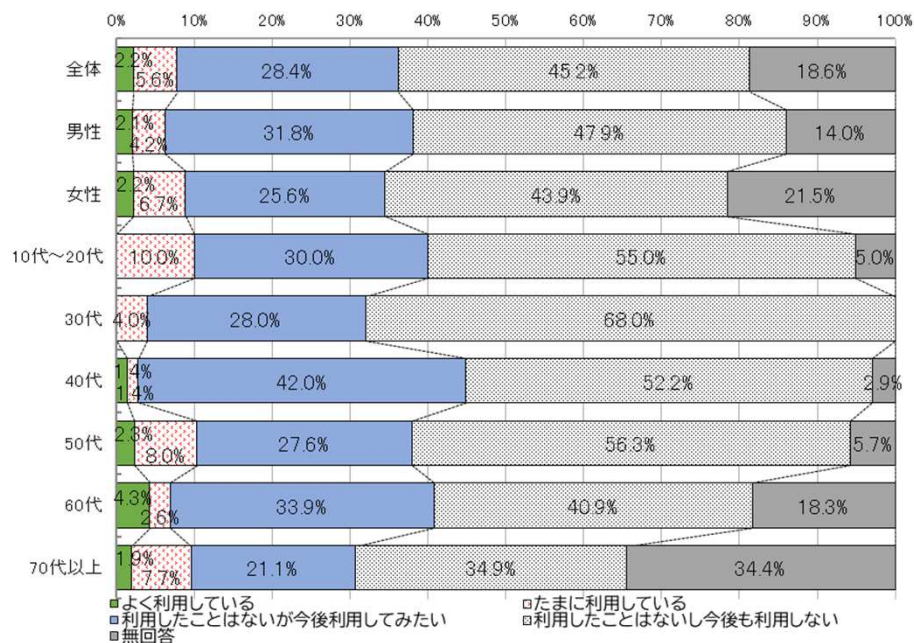
(2) 市民交流施設「ぶらっと」

No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	利用している	15	2.7%	67	7.5%
2	たまに利用している	40	7.2%		
3	利用したことがないが今後利用してみたい	196	35.4%	133	14.9%
4	利用したことはないし今後も利用しない	206	37.3%	443	49.8%
	知らない	※(R6)設問なし		175	19.7%
	無回答	96	17.4%	72	8.1%
	全体	553	100.0%	890	100.0%

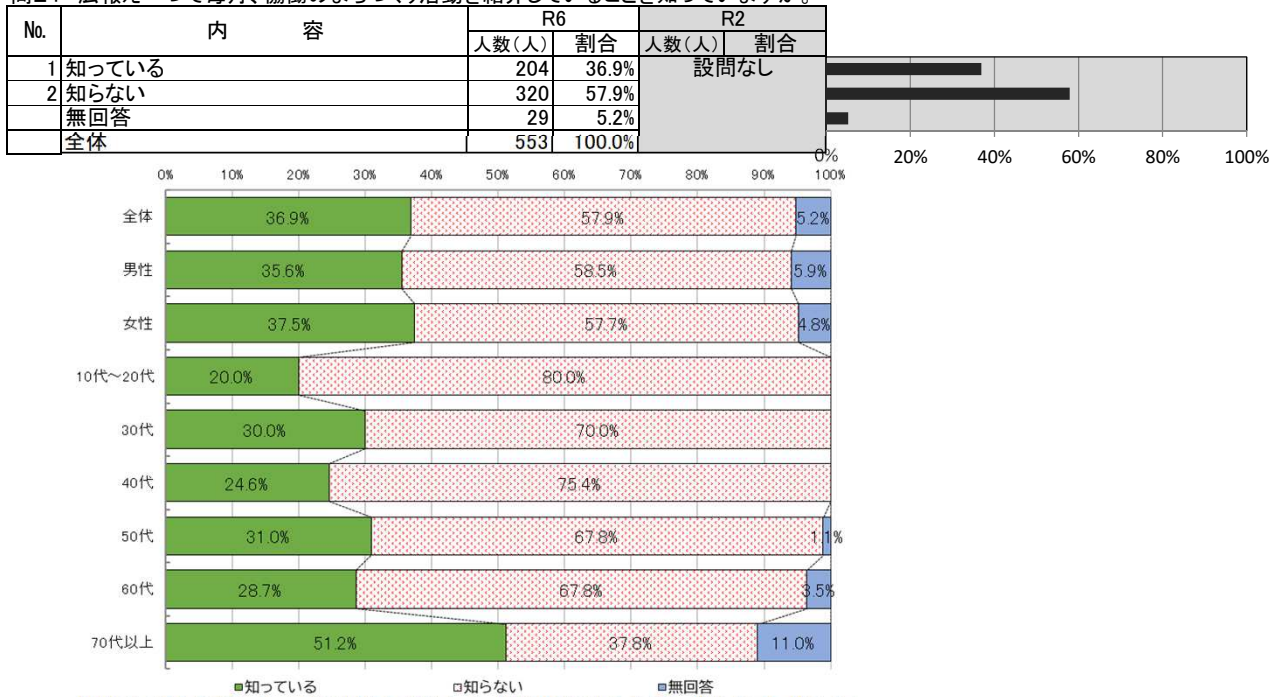


(3) 江別市社会福祉協議会

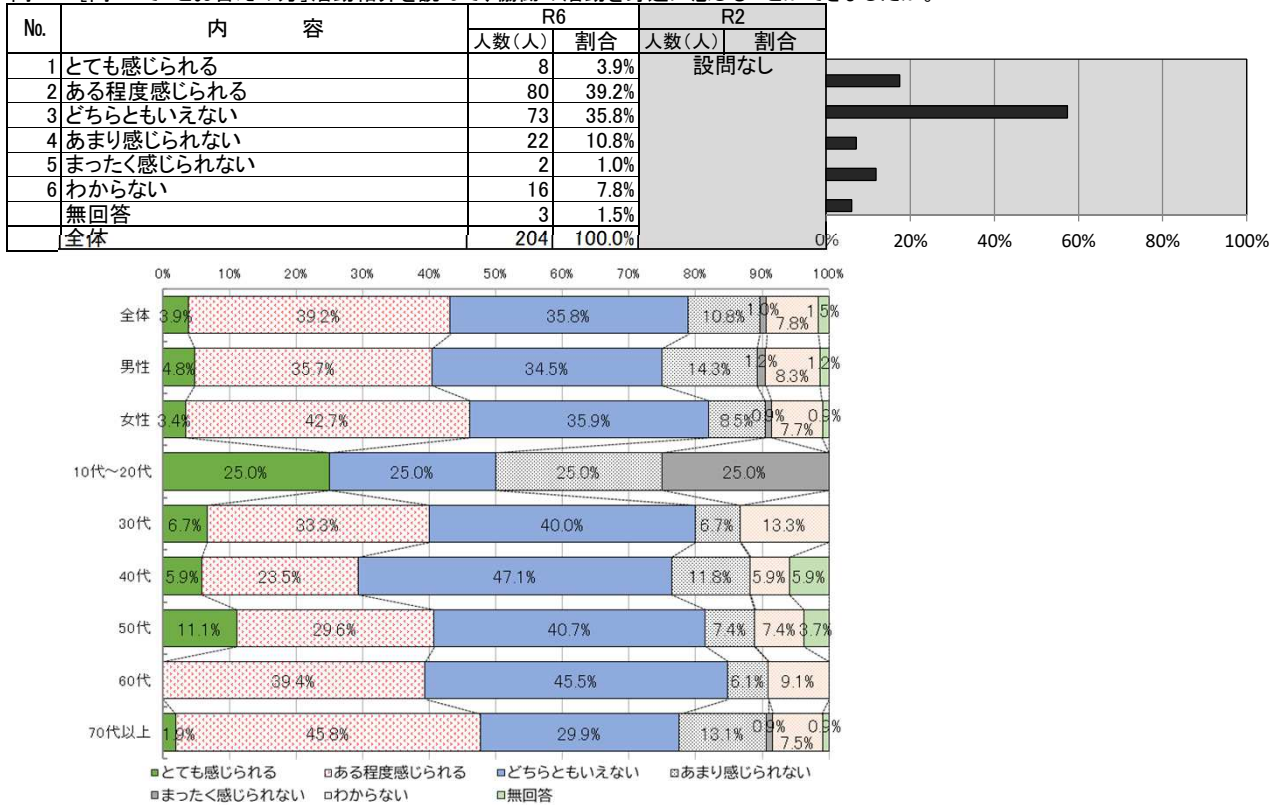
No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	利用している	12	2.2%	74	8.3%
2	たまに利用している	31	5.6%		
3	利用したことがないが今後利用してみたい	157	28.4%	85	9.6%
4	利用したことはないし今後も利用しない	250	45.2%	492	55.3%
	知らない	※(R6)設問なし		162	18.2%
	無回答	103	18.6%	77	8.6%
	全体	553	100.0%	890	100.0%



問21 広報えべつで毎月、協働のまちづくり活動を紹介していることを知っていますか。



問22 [問21で1とお答えの方]活動紹介を読んで、協働の活動を身近に感じることができましたか。



問24 江別市からのお知らせは、主にどのようなものを利用して入手していますか。(特に利用しているものを3つまで)



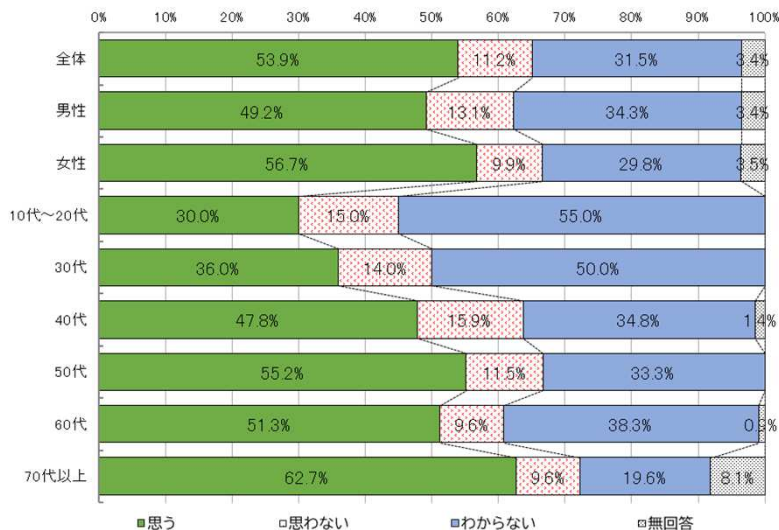
問25 江別市や自治会、活動団体などが行っている、まちづくりに関する情報を得やすくするために何が必要だと思いますか。(3つまで)

No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
5	広報えべつの内容を充実させる	285	51.5%	593	66.6%
1	まちづくりに関する情報をどこで得られるのか周知する	227	41.0%	426	47.9%
2	まちづくりに関する情報を集めたホームページを作成する	114	20.6%	269	30.2%
4	パンフレットやリーフレットの配布場所を増やす	113	20.4%	247	27.8%
7	わからない	84	15.2%	※(R2)設問なし	
3	まちづくりに関する情報を得られる施設を整備する	69	12.5%	155	17.4%
6	まちづくりに関するセミナーを開催する	33	6.0%	68	7.6%
8	その他	25	4.5%	54	6.1%
	無回答	28	5.1%	26	2.9%
	合計	978	176.9%	1,838	206.5%
	全体	553	100.0%	890	100.0%

問26 江別市のホームページや広報誌は、あらゆる年代の方にとってわかりやすい内容になっていると思いますか。

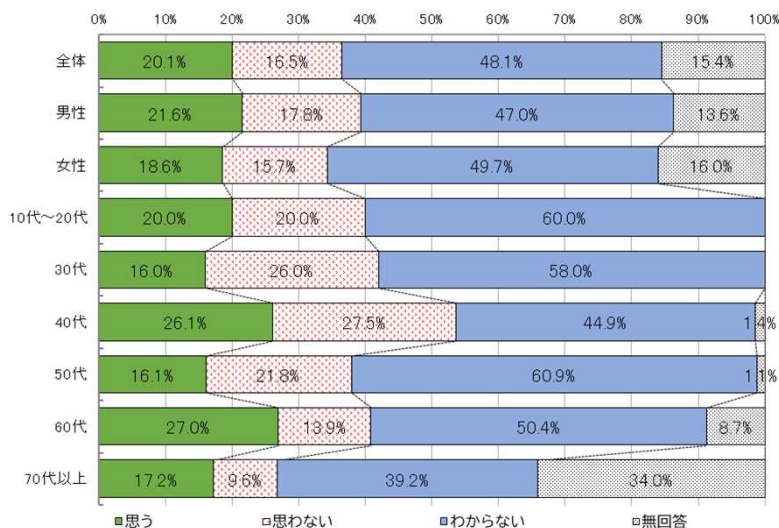
(1) 広報誌 ※R2年度は、ホームページあるいは、広報誌の両方を含めた内容で質問をしている数字。

No.	内 容	R6		※R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	思う	298	53.9%	613	68.9%
2	思わない	62	11.2%	221	24.8%
3	わからない	174	31.5%	※(R2)設問なし	
	無回答	19	3.4%	56	6.3%
	全体	553	100.0%	890	100.0%

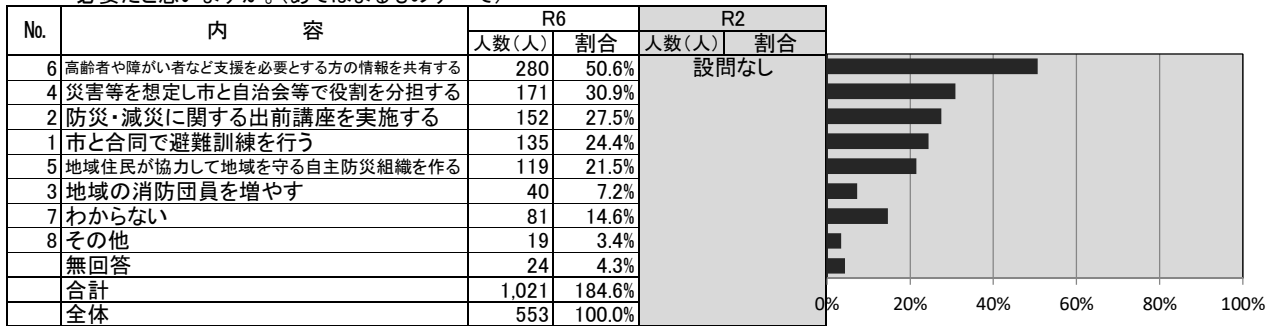


(2) ホームページ ※R2年度は、ホームページあるいは、広報誌の両方を含めた内容で質問をしている数字。

No.	内 容	R6		※R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	思う	111	20.1%	613	68.9%
2	思わない	91	16.5%	221	24.8%
3	わからない	266	48.1%	※(R2)設問なし	
	無回答	85	15.4%	56	6.3%
	全体	553	100.0%	890	100.0%

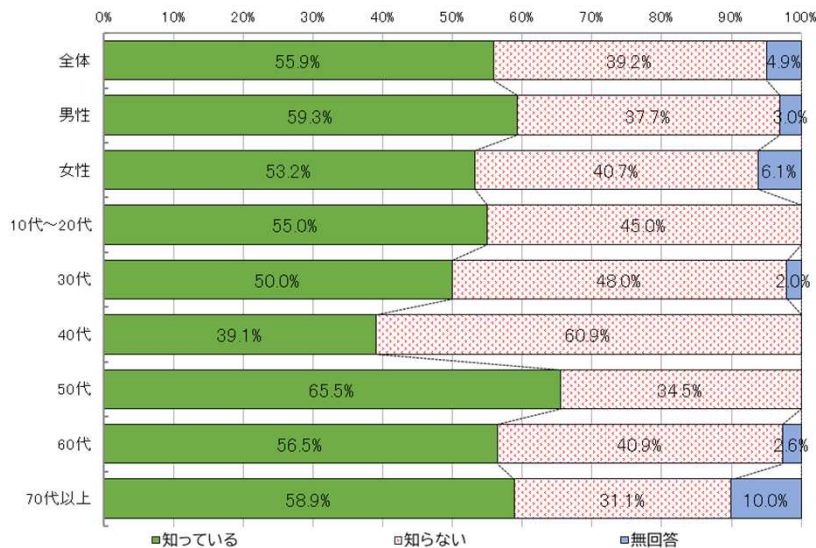
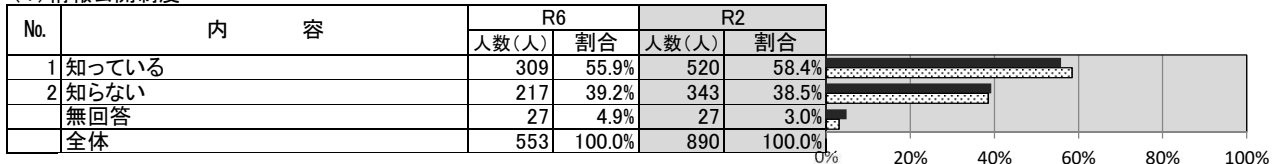


問27 市民の防災・減災意識の向上や災害弱者への支援について、市が自治会等と連携を図るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべて)

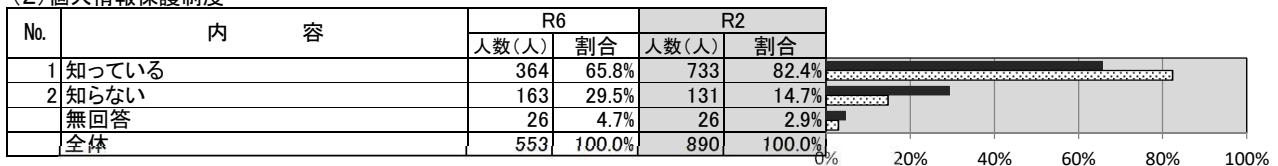


問28 情報公開や個人情報保護制度があることを知っていますか。

(1) 情報公開制度



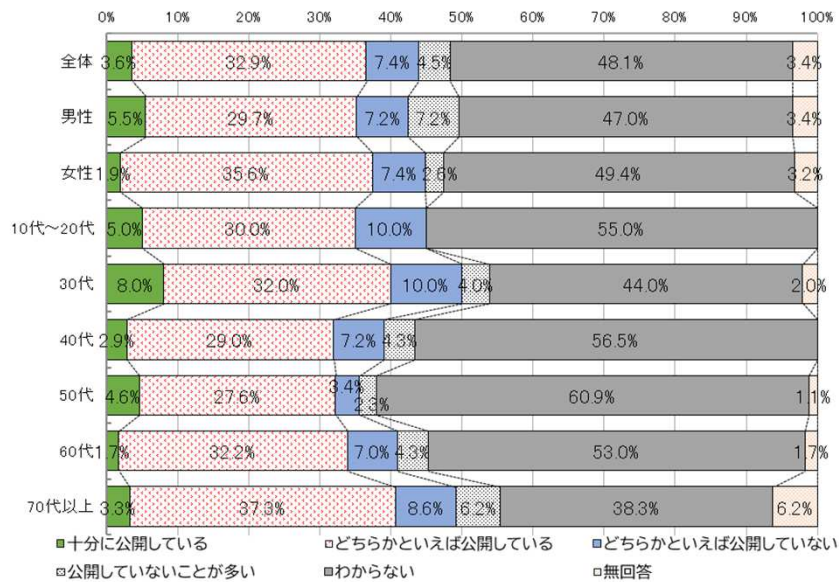
(2) 個人情報保護制度



問29 江別市では、市民が知るべき情報を十分に公開していると思いますか。

No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
1	十分に公開している(適正に公開している)	20	3.6%	135	15.1%
2	どちらかといえば公開している(まあまあ公開している)	182	32.9%	208	23.4%
3	どちらかといえば公開していない(足りない)	41	7.4%	71	8.0%
4	公開していないことが多い	25	4.5%		
5	わからない	266	48.1%	※(R2)設問なし	
	普通	※(R6)設問なし		354	39.8%
	その他	※(R6)設問なし		67	7.5%
	無回答	19	3.4%	55	6.2%
	全体	553	100.0%	890	100.0%

※R2設問
自治基本条例の趣旨にのっとり、
適正に情報公開していると思
いますか。



問30 次のうち個人情報保護が適切に保護されているか不安になるものはありますか。(あてはまるものすべて)

No.	内 容	R6		R2	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合
4	企業からのダイレクトメール	169	30.6%	設問なし	
3	自治会等の会員名簿	147	26.6%		
2	市税等納税通知書	97	17.5%		
1	市からのお知らせ文書	72	13.0%		
5	イベント情報等のメールマガジン	51	9.2%		
6	わからない	159	28.8%		
7	その他	19	3.4%		
	無回答	55	9.9%		
	合計	769	139.1%		
	全体	553	100.0%		

その他記入、記述式、選択理由意見一覧（※内容が重複する回答、設問と無関係の回答は記載を省略しています。）

（※一部の記載については、省略して記載しております。）

問4【その他の意見】問3で1～3のいずれかを回答した方にお尋ねします。「江別市自治基本条例」を何で知りましたか。

1	市役所や公共施設の掲示物
2	覚えていない

問5（パンフレットで）「わからない箇所がある」「まったくわからない」を回答した理由

1	情報があつたのをよく見ていなかった。
2	抽象的過ぎて末端市民にどう影響があり、メリットがあるのかわからない。
3	転入し3年程なので、地域などわからない事がある。
4	回答しづらい。
5	政策法務、公益通報など言葉がわかりにくい。
6	条例がどうしたいのかわかりません。高齢者が多いのに若者と高齢者の交流を多くすると具体的なことがないような気がします。
7	そもそも条例って何ですか？
8	自治基本条例の必要性が不明。
9	文字ばかりで目を通しにくい。
10	昔と違って説明はありますが、内容的にも横文字の言葉が多くなっている気がします。
11	いろんな単語が出てきて、その意味がわからない。
12	令和5年3月発行なのに、なぜ1年以上経ってアンケートなのか？
13	具体的ではないので。
14	東京在住で見られていない。

問6（リーフレットで）「わからない箇所がある」「まったくわからない」を回答した理由

1	もっとわかりやすく書いてほしい。
2	主役である私たちの意見がどのように通ったのか、例も記述があればよりわかりやすい。
3	市民、市議の役割が絵と矢印で示されているのでよくわかるのですが、守らなければならないルールの部分3つに分かれているところを1つの文章にまとめてもいいのかなと思います。（情報共有、市と市民が情報を出し合う、ルールでなくてもいいのかなと思います。）
4	主役は市民だけど、そこに市が入るならお金は（活動費）どこが出すのかな。一切書いてないからわからない。
5	「わたしたちがつくるえべつのみち」と内容がただ被りで必要なのかな？
6	要約しすぎて、内容がわかりづらい。

問10【その他の意見】市民の意見を市政に反映させるには、どのような方法が有効だと思いますか。（3つまで選んでください）

1	ウェビナー、オンラインミーティング。
2	広報えべつに掲載する。
3	若者が増えているので、Instagram、TikTok、X、ラインを使っていけば良いと思う。
4	誰にも理解しやすいパンフレット配布。
5	市民参加などについて意見交換ができる場合は地区でするようにして欲しい。
6	もっとわかりやすく、答えやすいアンケートにする。
7	そもそも意見を聞かれた事がない。
8	公務員オーラが好きな人もいると思うが、嫌い＆苦手な人も思う。公務員オーラが出ていない人を選ばし私服公務員として活動してもら。市民の本音が聞きたければ、定時よりアフターファイブが効果的だと思う。
9	若い世代には普段からSNSで碎けた情報も交え、江別市の情報発信に興味を持ってもらう。意外と高齢でもSNSは見ているもの。
10	市役所にやる気がないからどの方法でも無理かな。
11	選挙でしょう。
12	意見交換の場などは無意味。わざわざその場に行く人は少ない。そういう場で話せない人も大勢いる。まずはメールでも何でもいいので意見を集める。そしてその意見に対してのアンケート調査。こういう意見が多く寄せられましたが皆さんはどう思いますか？など。
13	WEB投稿。
14	町内会で意見やアンケートなどを配布して江別市へ提出。

問12【その他の意見】市では、問11の市民参加の情報を以下の方法などによりお知らせしています。どこかで目にしたことがありますか。（複数回答）

1	市政だよりなのかもしれない。
2	あまり興味がないので流してきている。
3	広報えべつは読むものの、自身に直接かわる事柄以外には無関心であった。
4	広報えべつに出しているなら私の見落としです。
5	自治会役員時の市からのメール。
6	知人から直接。

問13【理由】江別市は、市民参加の機会が十分にあると思いますか。

●十分ある	
1	今までは無知だったが、今回郵送されたパンフレットで知り、十分あると答えた。十分あるものと思う。
2	仕事を含め、毎日の生活をしている中で考える余裕がありません。
3	機会はあるのですが中々自分自身が出て行かない。
●多少ある	
1	今の所、自治会を通して（班長・区長を経験）陳情したことがある。
2	広報等で周知して参加を求めているから。
3	体の腰と膝が痛く通院中なので参加を控えめにしている。
4	情報は時々得るが自分自身の無関心さもあり、今後もう少し関心持ちたい。
5	開催案内を知る機会が少ない。
6	参加したことがないのでわからないが、広報などに載っていたので知っていた。
7	広報やSNSで知ってはいるがそれが十分かどうかは分からない。参加するのに不安が先に来る。
●どちらともいえない	
1	知らないだけかもしれませんがSNSから意見が言える（送れたら）と良いと思いました。オンラインでも参加できる機会を設けるのはどうでしょうか、すでにそのような参加方法があったらすみません。
2	興味のあるものではないのではないかな。参加機会に対する意識がありません。
3	そもそも参加の機会の情報に触れていない。

4	自分が気づいていないだけで十分にあるのかもしれないから。
5	市民説明会は他の市町村でもよく行われている事だと思うので特別多いとは思いませんでした。
6	どの自治体も市民の声が市政に反映されているかを知らない。
7	転入して日が浅いため。
8	わからない。
9	自分自身の関心がなく見ていなかったのだと思う。
10	身近に集まれる機会がないと思う。
11	自ら参加しようとしたことがないので。
12	知り合いがいなかったため行動していない、地理的によくわからない。
13	個人的な問題であるかと。知りたいと思った方は参加の方法も(情報)を調べるかと思えます。
14	参加したことがない人にとっては説明会やワークショップは(意見を持っていても)参加する人には勇気がいるもの。
15	長く自治会の役員を務めた方や関係機関等に関わった方の出席が多く、幅広い意見の収集はできてないと思う。
16	イベント等を行う際に市民ボランティア参加の機会がもっとあれば良いと思う。
17	情報は広報えべつのみ。私自身興味がない。
18	興味のある住民は積極的に情報収集を行うだろうか。まちづくりや市政に興味のない住民はまったく参加する考えはないだろう。
19	市民参加の情報は広報えべつに掲載されていると思いますが、私を含めパラパラと見るだけで目に留まらないのでは。ホームページをめくった時、目に付くような掲載方法を考えていただければ。
20	自分がよく情報に注意していない可能性もあるため、機会が多いがそうでないか判断できないため、どちらともいえないとしました。
21	注意深く見ていないと思う。
22	どこでどのような機会があるのか知らない。
23	自分が興味ないから目につかないのか、目につく機会が乏しいから記憶に残らないのかが判断できません。
24	市民参加の機会があると知らない。
25	他の町と比べてないから分からないね。
26	実際に行ったことがないので様子がわからない。
27	特に意識したことがないのでわからない、そもそも働いていたら行けない。
28	機会はあるが興味が無い、特に労働者層、学生しか残らない街。
●あまりない	
1	興味を引く内容ではないので見逃しているのかもしれない。
2	PRが少ないと思う。
3	札幌に比べたらない。
4	対象となる市民別・事業分野ごと、参加者が具体的に何をするかをわかりやすく解説するなど、参加しやすい方法を複数提示すべき。
5	あるのかもしれないけれどよく知らないです。
6	情報が市民にあまり届いていない。
7	市民参加があること自体知らなかった。私にとっては広報えべつが一番身近な市の情報誌だが毎月よく読んでいるわけでもなく今後は注意して読みたい。
8	情報発信の方法をもっと考える(自治会、職場等の活動)。
9	体験、経験などができる観光要素が少なすぎる。そういうことに関しての会話がないうえに等しいから。故に殆どの人が市民参加のことに関して無気力、無関心、無行動と思われる。刺激の少ない街故に市民はドーパミン不足、イライラ、スマホ中毒発生中。江別アプリなど開発してスマホを通して何かしら体験できるような…。
10	現にアンケート貰うまで全く知らなかったから。
11	市民参加がいつあるのかわかりにくいから。
12	参加のための情報が届いていない。
13	働く世代には時間的な余裕があまりないため。
14	敷居が高い感じ。1人で気楽にと思えない。
●まったくない	
1	どのような街づくりをしたいのかわからない。高齢者に優しいとか障がい者に優しい街づくりとか、交通の利便性が良いとか。
2	自身が参加したことないから、参加する機会がなかった。
3	介護のため。
4	わかりにくいということをしているのか周知すべき。
5	そもそも市民参加の機会があることも知らない人が多いと思う。
6	聞いたことが無い。
7	情報が少ないのと、何をやっているのかわからない。事後報告のみ。
●無回答	
1	転入が浅いのでわからない。
2	これまで市民について関心がなかったのですがそもそも機会が十分かどうか評価できない。
3	勉強不足かもしれませんがわかりません。

問14 【その他の意見】 以下の市民参加の方法について、多くの市民に参加してもらうためには、何が必要だと思いますか。

(1) 附属機関等

1	興味のある内容にする、表現をわかりやすくする。
2	面倒が先に立ち、そもそも人と関わるのがちょっと。
3	説明の対象の内容によると思います。
4	興味をそそるものにする。
5	イベント目的とターゲットに沿った開催の施策を検討する。
6	市民の参加意識。
7	PTAや企業、サークルなどに半強制的に参加してもらう、トップ・リーダーによる呼び掛け。
8	堅苦しいのかも。明るく楽しい会場づくりが必要。
9	本当に市が参加者を増やしたいのなら開催する事を大々的に広報することが必要ではないか。
10	ネットで公開する。
11	参加方法の多様化。
12	自治会の広報で。
13	参加した人に得はあるか。
14	時給、日給を出す。
15	アンケートされた事ない。
16	アプリにしてアバター体験できるようにする。実名、顔出しは今の時代にそぐわない。アバターにすると意見なども遠慮なく言えそうな気がする。

17	SNSやインターネットでのQ&A。
18	敷居が高いかもしれません。

(2)パブリックコメント

1	日常的に必要な性を感じない。
2	読みやすくわかりやすい資料。現在のパブコメは字も小さく、内容も難しく、理解しづらい。
3	LINEアンケートや楽天インサイト等、コストをかける。
4	パブリックコメントの実施について市の広報誌やホームページだけでなくチラシ等を戸別配布するなどしなければ参加者は増えないと思う。そこまでやる必要がある案件ばかりでしょうか。
5	結果などをみても、もらった意見に対して謙虚な姿勢は無いし、市側の意見が正しいと言いたいような言い訳ばかりだから。市の姿勢が変わらなければ無理でしょ。
6	そもそもいつどう出すか知らない。
7	意見公募がいつ行われるか、積極的に周知する。
8	公募自体が知られていないのでもっと知らせる。
9	アプリにしてアバター体験できるようにする。実名、顔出しは今の時代にそぐわない。アバターにすると意見なども遠慮なく言えそうな気がする。

問15 【記述式】 条例第24条「市民参加の推進」の条文について、ご意見があれば記入願います。

1	自分も市民の一人だと自覚させる必要(取組)がある。自覚を持てば他人事ではなく、自分事と考えるのでは。
2	市民参加のために市民に参加を求めるだけでなく、市民の活動に市の職員や市長も多く参加する仕組みを作るような内容があれば良いと思う。
3	ある程度内容は理解できる。
4	市民参加として市民説明会、ワークショップなどがありますが、具体的な例をのせるのはどうでしょうか。何のワークショップなのかということがなんとなくイメージ付きづらいと思いました。
5	パンフレットの8ページかと思って意見を書いていました、条例文はこれで良いと思います。
6	行政、議会等で自治の運営は成されると思慮される。他の自治体の優れている部分は導入すべき、市民生活の向上へ努めていただきたい。
7	誰もが公平に市民参加ができるよう規定されていて良いと思います。
8	十分広報しているので、今更意見を求めることは無駄だと思いますが、自信がないのですか？
9	市の各組織が適切に機能していれば必然的に市民参加が推進されていると考えます。各組織は自分たちの業務をしっかり理解し、1人1人が考えを持ち行動することが市民を引っ張る力になるのではないかと思います。
10	特定の団体や特定の人のみが組織的に意見を述べることにによりあたかも江別市民の大多数が希望しているとの錯覚に陥る事がある。積極的に市政が参加しない自分たちにも責任があるが、出来上がってしまったものに疑問を感じることもある。より声を大きくしたものの意見が通ることについては常に疑問を感じる。
11	第24条第4項は第1項と第2項を実現するための仕組みを作るよう努めなければならないとしている。1項と2項だけでよいのでは。
12	成人の参加と別に若者(小・中・高)の参加も企画すべきと考える。
13	積極的に市民参加に力を入れている事は何も知りませんでした。
14	共働きの世代で皆忙しく説明会などに参加しづらいのでネット上で意見を述べるかアンケートにしたほうが参加しやすい。年配者には参加賞付きでサークルなどで半強制的に参加してもらっては。
15	誰もが参加できる内容の文面になっているが、実際には機能していない気がする。(例)交通問題であれば利用者側の市民の意見収集の必要があり高齢者の意見収集、利用される側の意見収集の必要があり、高齢者の負担問題も一方的な利用者側だけの話を聞いても賛成出来ない等。
16	5. 市民参加に関し、必要な事項は別に条例で定める。とあるが、条例の内容が全ての市民に理解できるような言葉で表記される事を望みます。
17	公募するときに条例だとか条文のような言葉ではなく、堅くならないよう気軽に参加できる内容の説明があれば参加しやすいのでは。毎日が忙しい人は参加が難しいと思うので、もっと簡単に参加できる手段があるといいと思う。市のホームページや広報を確認している人は少ないと思います。
18	市の広報などアパートには配られないので、スーパー等で入手している。そのため、毎月手に入るとも限られないので情報が無い。他市町村から転入して来たがいまだに江別市の事はわからない。
19	立派な条文を書いても、職員が権利ばかり主張したらダメなんだよ。
20	何もしていないように感じる。どのような事をしているのか案内も必要かと思う。
21	私は83歳で、昭和47年に江別に住み、江別市には満足し、子ども達も成長し、自由な時間がもてるようになって少しずつ色々な市の会合に参加させてもらい楽しく過ごしていましたが、年々歳をとり、膝の骨折や体のあちこちに病気が出て「江別市市民参加条例」にどんどん遠ざかって行くばかりで残念に思っています。この度の「自治基本条例アンケートを出す為に「パンフレット・リーフレット」を頂き、私のように目が悪い者でもカラフルで活字も大きく読みやすく、即、引き込まれて読み始めました。私のアンケートはあまり役に立たないでしょうが、このパンフレットとリーフレットは暇を見てはちょこちょこ読み直してみたいと思います。どうもありがとうございます。
22	興味のある人はあちこち参加していますが、ただ住んでいるだけの人も参加しなくてはならない気持ちにするような、「わかりやすい」単語が良い気がします。(子ども向けのも作成して欲しいです。)
23	市民参加そのような機会があれば意見したいことはたくさんあります。
24	「変化」がわかる政治を見れば、参加する意義を理解してもらえるとします。
25	教養ある文化の街、人中心のまちづくりならば、生涯学習の参加者の減少は？もう少しお金のかけ方を。
26	条文としては、網羅的であるため、別に実施規定や要綱を部署ごとに作成する必要がある。
27	職員が自覚して行動できるようにしてください。
28	意見を反映させるための仕組みづくりがどの程度されているのかわからない。結果はわかりやすいけれど経過も知りたいと思う。
29	難しく書かれていて、がんばらないと理解できないので読む事をやめてしまう。もっとわかりやすくしないと読んでもらえない。
30	構成自体の問題はないと思いますが、法律や条文に馴染みのない分野の人には具体的な内容が掴みにくく、とっつきにくいのかと思います。
31	条文を実現しないと絵に描いた餅になります。
32	若者の知識、高齢者の知恵を活かせるような市民参加型にすべきではないでしょうか。時代の変化や教育の質の変化、特にゆとり教育により、好きなことはやるが、嫌いなことはやらない人づくりになってきているような気がします。良き人材育成がもう一度必要ではないでしょうか。弱者にとって住みよい街づくりを！！
33	今の子どもたちが40-50代になったときには世の中も大きく様変わりしていくと思うので、年代別人口推計を元にAIなどを駆使してより良い方法を模索していくほかないと思います。現状維持は衰退しているのと同じと思うので・・・
34	知らしめる為の、行動が必要、また、条例が具体的では無いため、もっと積極的の条文が必要。
35	条例で定めるとあるが、条例まで確認したことがない。
36	市民参加の場や機会が設けられていても、そのことについて周知がされなければせっかくの場を有効に活用しきれないので、市民への周知を徹底するのと思いました。(例えば、学校の授業で取り扱う、江別市公式ラインでの周知、など)

問16【理由】江別市は「協働」によるまちづくりが進んでいると思いますか。

●やや進んでいる方である

- 1 自治会に参加していた時(役員等)は花壇に花植え等をしていたので何かしら気にすることなく参加していました。江別は学生さんの活躍が活発の様に感じます。
- 2 市内企業の取り組みや市のリソースを使ったイベントがあるから。
- 3 例えば子育て支援にしても札幌のように進んでいると思います。「ぼこあぼこ」にもわざわざ札幌から来ているという話も聞きました。
- 4 商業施設を活用した市民のための場作りはとても有効であると感じる。学生等若い力を取り入れているのも文京地区らしい。
- 5 他の市町村と比較する機会がないため、あまりよくわかりませんが、自治会等の活動を見ていると進んでいるイメージがあります。
- 6 広報で色々な催しの開催をしているので。
- 7 自分が子どもの頃から比べるとワークショップや色々な様なものを開催しているように思えます。
- 8 若者や学生が参加している点。
- 9 広報で学生さんと何かやっているのを見た。

●あまり進んでいない

- 1 地域差があるように思う。もっと自治会単位の取り組みが必要では。
- 2 ボランティアやNPO活動に市が具体的にわかりやすい形で支援する場面が少ない様に思うから。
- 3 行政と市民目線で望んでいる事と隔たりがあり、積極的に参加しようという気になれない。
- 4 江別市と自治会との関係について明確にされておらず今後の展望も見えない。市は本当に自治会が機能しているという認識でいるのか。
- 5 一般市民が取り組んでいない。
- 6 聞こえの良い話で協働と言いながら金額の少ない市からの補助金で、市職員への負担が多いだけ。
- 7 情報の周知徹底がされていないのでは。
- 8 市民に負担を強いるだけの協働は困ります。まず、職員が具体的な事業を提示し、自らが何をどのようにするか、主体的に提示してほしい。
- 9 周りでそういった活動に参加している人が少ない。
- 10 そのような情報が伝わっていない。
- 11 今までに協働する機会がなかったため。
- 12 札幌市と比べると、NPO団体やボランティア団体の活動が少ないと感じます。その中で、大麻銀座商店街付近は活発な活動を耳にします。
- 13 それを実感する場がない。
- 14 市民は、市との協働についての意識があまりないと思う。また、全て市が決めて周知されると感じているのが、多いと思う。
- 15 市民は、まちづくりを自分事として捉えて考える機会が少ないのではないかと。特に、途中で転入してきた世帯などで市への関心をもつとすべきである。

●進んでいない

- 1 江別市民でありながら札幌方面に足が向いている。
- 2 子育ての事が充実しているのでその点に関しては進んでいると思いました。
- 3 取り組む機会がないように思う。
- 4 実感したことがない。
- 5 要望を出してもほとんど実現していない。例：除雪などの除雪方法、片方ばかり雪を置いていく。
- 6 まずその市民が何をしているのかわかっていない。市は市民へ話をしていない。
- 7 経済圏が札幌に依存しているため、高齢者と子育てしか市政に興味がないこと。
- 8 今日初めて聞いた。
- 9 協力してやっていることがわからない。
- 10 協働しているところを見たことがないため。

●わからない

- 1 「協働」については、今まで馴染みのなかった事柄なので「わからない」と答えた。
- 2 具体的な取組がわからない。
- 3 そもそも活動の実態が見えない。
- 4 転入して日が浅いため。
- 5 気にした事ありません。
- 6 協働していると実感することができない。
- 7 自分が参加していない。
- 8 どれだけの協働が行われ、成果があるのか知らない。
- 9 よくわかりません、回覧見ているだけなので。
- 10 市が何をしているのかわからないので。
- 11 見聞きしていないから。
- 12 よそのかわからないので、判断できない。
- 13 地区の公園を見ても整備・保守などが？枯れた雑草、その割に街路花壇の整備は各地よくやっていると思う。
- 14 自治会の活動はよく見えるが市の活動についてはよくわかりません。
- 15 何がどうなれば進んでいるとなるのか基準がない。
- 16 江別市へ引っ越して来てまだ日が浅く、よくわからない事が多い。
- 17 参加したことがないので答えようがない。さらに周りにそういう人がいないのでわからない。
- 18 明確な目的がわからない。具体性が少なすぎるのでは。
- 19 協働？具体的に何かしているの？

問17【理由】「協働」についての意識啓発が、図られていると思いますか。

●思う

- 1 以前より図られていると思います。

●思わない

- 1 協働という言葉初めて聞いたから。
- 2 協働自体認知されていないと思う。
- 3 言われてみれば「協働」という文字を広報えべつで見たことがある程度なので。
- 4 市民の関心の低さ。
- 5 身の回りに協働に対するテーマが全く聞かない、広報もまんべんなく読む事もない。
- 6 参加できる情報がほとんど入ってきていない気がする。
- 7 こうしてほしいという意見を伝える場が限られている。何を求められているか、広く声を拾っていない。
- 8 市民生活に根付いた街づくりの提案が少ない。
- 9 もっと具体例や参加体制がわかれば協力しやすい。
- 10 情報交換が見えてこない。
- 11 必要な制度とは？市と市民？上部自治連の役割は何もない。地区防災は何もしないで負担だけ求める。下部の自治会だけが苦勞を強いられる不公平だ。
- 12 気にしていない人が他にもいると思うので。

13	わたしは意識啓発されている実感がありません。
14	市側が協力的ではない。
15	もう少し広報えべつなど使って知らせたい。
16	図ろうとしているようにみえない。図ろうとしているのなら行動してほしい。
17	実生活で参加している気がしないから。
18	協働への参画の意義や機会を見ることがないため。
19	広報で協働に関する記事をみたことがありません。
20	意識啓発が行われていると思ったことがない、意識啓発は具体的にどのように図られているかわからない。
21	具体的なイメージがわからない。
22	御題目である。
●わからない	
1	きっと説明会やワークショップに参加した方の人数や世代などを記載して広報とかにのっているのかもしれませんが、あまり目にとまらなかつたりしました。市民の何人が参加したとかという割合が出ていたりするのでしょうか。アンケートを通じてこのような取り組みを知ったので意識して広報をみようと思います。
2	年を取ると、漢字を連ねている文字は、頭に入りづらく、理解しにくいです。
3	立派な条文だが個人の事はわからない。
4	市政に参加しているという実感が無い。
5	具体的に協力し合っていると感じない。
6	知りませんでした。
7	今まで気にしたこともないので。
8	水面下で交流や意識啓発が行われているとは思いますが自分は目にすることがない。
9	あまり協働という言葉聞いたことがない。
10	意識して見てなかった。
11	市民が主体と感じたことが無い。
12	私自身、日頃住んでいて協働について意識させる機会がなかった。
13	自分が参加していない。
14	どこで意識啓発が行われているのかわからない。
15	市民協働があること自体知りません。
16	江別市へ引っ越して来てまだ日が浅く、よくわからない事が多い。
17	実際どうかわからない。
18	その事について考えたことがない。
19	勉強ができることが教養でないことをまず学ばせるべき。教養が身につくと江別は変われると思う。
20	協働したという人を知らないので答えようがない。
21	何をしたいのかビジョンがわからない。北海道の歴史があって、そして江別の歴史があるのに江別のことしかというか、他と比べる必要もあるのでは。
22	今は当たり前となっているルールも、お家を建てて別の市から来た方たちも多い中で当たり前のルールを知らない人も多いと思う。私はずっと江別市ですが、それでも家を建てるまで知らなかったルールがあるように感じます。

問18(1)【その他の意見】 自治会や市民活動団体、ボランティアに現在、参加していない理由

1	現在「自治会」は存在せず。数年前に解散したため。
2	自治会(の役員)は当番制なので何年かに1度はする。
3	今の住居の自治会で年々活動が縮小しているので寂しいくらいです。
4	親の介護で時間がない。
5	自治会の役員でないため。
6	どんなものがあるかわからない。
7	家族の介護の為。
8	高齢の為。
9	参加する機会が聞かれない。
10	身体が不自由なため、できない。
11	日程などが合わず参加出来ない。
12	コミュニティーに参加しなくても十分に楽しく生きていけるほど豊かな時代になってしまっている、貢献しようという意思が希薄になっているのだと思う。
13	仕事をしているので参加出来ないです。
14	病気の家族がいるので。
15	体調がよくないし自分がお世話されそうです。
16	自分の意識が低いせいか、いつ、どのような活動があるのか目にする事が無い。
17	高校の時に参加した。
18	要支援2の認定、出来る事あれば参加したい。
19	コロナでやめてしまった。
20	有意義な活動が少ないから。
21	自治会においては役員等になれば何となく参加。
22	役員をやらされるのが嫌。
23	自治会だけで無理。
24	以前住んでいた自治会には役員さんもみな良い人でした。今のところは活動がよくわからないし参加したいという気持ちになれないくらい役員さんは挨拶もしてくれません。
25	体力的に日常生活ようやくこなしている。
26	障がい者になったため、行動に制限がある。
27	日赤に参加していましたが、内容的にお話し合いの様で昔の活動と違った様です。グループの様になっている。
28	興味が無い。
29	貴重な休みを割く必然性を感じない。
30	住民票は江別市だが、在住は東京。
31	自治会から抜けたため。
32	参加する余裕が無い。
33	自治会には排雪と街灯以外はいらないう。
34	ボランティアの募集が見られない。
35	身近に、たくさんの方が、自然に目に着く方法だったり、簡単に参加出来る最初の入りやすさだったり、工夫できるのではないかと思います。
36	今までは仕事と家事教育に追われていたがこれからは参加しようと思う。
37	参加することによって、煩わしい対人関係が生じ、自発的参加であるはずなのに拘束される心配がある。

問19 【その他の意見】 まちづくり活動に参加するにあたって何が必要だと思いますか。(3つまで選んでください)

1	高齢だと参加できない。
2	参加しやすさ。
3	こころの成長。
4	参加したくなる内容、意識付け。
5	役立っているという喜び。
6	本当に必要な活動である事。
7	交通機関について考えて欲しい。
8	活動によって得られる市民の利益の形を明確にする事。
9	参加しなくては！と思う様なきっかけ。
10	高齢化しますます目も悪くなり聞こえにくく、歩行も危ない。
11	自分の家の事以外に働く事を嫌がる男達が多い。我が家は今違いますけど。
12	札幌市に勤務しており、参加が厳しい。
13	余裕のある収入。
14	江別北海道を盛り上げようという意識。引っ張っていく側がそういう気持ちが強いと違う気がします。
15	それが絶対に必要だという認識が必要。(金がないと生活できない…みたいな！)
16	オンラインやリモートでの参加。

問22 【理由】 活動紹介を読んで、協働の活動を身近に感じる事ができましたか。

●とても感じられる	
1	簡潔でわかりやすい。
●ある程度感じられる	
1	通院中なので控え目な回答ですが。
2	区長さんがとても良い方でいろいろ知らせてくれて、手助けの核になっていると思う。
3	地区の事はわかります。広報で感じます。
4	活動している様子をみていたので。
●どちらともいえない	
1	マンション住まいで戸建て住宅との違いを感じない事が多い包括センターのマンションだけの会議は有意義だった。
●あまり感じられない	
1	今回改めて広報えべつで協働のまちづくりを読み返しました。スペースが小さく、内容がわかりにくかった。(主体は誰?)時々で良いので特集のように詳しく取り組みを紹介した方が周知されると思う。
2	自分の事として受け止められませんでした。
3	身近に感じられない事業内容が多い。対象事業の内容がわからない。実施に至るまでの経過などをわかりやすく解説してほしい。
●わからない	
1	申し訳ありません。協働活動に知識もなくたまたまこういう事もしているという感じで協働と結び付けて読んでいなかった。

問23 【記述式】 条例第25条「市民協働の推進」の条文について、ご意見があれば記入願います。

1	市民が協力するとあるが、ある意味市の一時的な事に聞こえます。
2	言いたいことはわかりますが、もうちょっとわかりやすい(平易な)表現にした方が様々な立場、年齢の方々に伝わると思いました。
3	条例とのつながりを考えたことがなかったです。
4	社会生活の中で、公共の福祉に反さないように心がけているが、近い人住民とのつながりがなく、協働でなにかをするという意識がない。
5	具体的ではない。
6	広報えべつに記載してあるのは、見逃していました。体力的に意見交換などの場へは出かけられませんが、アンケート他では協力できると思います。
7	時間がない！忙しいです。あまり読んでいないです。
8	申し訳ありません、知りませんでした。
9	知りたい人に知りたい情報が届けばそれで良いと思います。
10	市民活動に参加できる時間の無い方も多いと思いますし、年齢によっては物理的にも無理な方も多い。
11	不便な事、意見等、もっと気軽に出来る意見箱のようなものがいろんなところに沢山あるとよい。
12	なかなか自分に関する欄以外は見ることがない。
13	具体的なイメージが出来ない、協働のまちづくりとは例えばどのようなことなのか、身近に感じない、やりたい人がやるという感じ。
14	身近な自治会の活動で市民の声の集約ができるように内容のわからない負担金を減らして頂き、自治会内での活動に使える様にしてもっと早くに市への伝達ができるように、上部自治連をなくして欲しい。補助金、負担金全く足りない。
15	広報えべつがどこでももらえるか知らない。家に配られないので入手出来ない。
16	今月号で知りました。とても素晴らしい市と思っています。これからは心に留めたいと思いました。ありがとうございます。
17	住んでいる人が地域をよく知っているという事はないので、何ともし難い帰って来ているだけの人もいるし、子ども時代に行政に興味がないように育てられた世代にはハードルが高いと思います。
18	市の活動に参加するには何かきっかけがないとなかなか1人で参加したいと思わないので気軽に参加できるきっかけがあるといいと思った。
19	長いし、難しく書かれていて読む気をなくす。若い人ほど文章を読まなくなっているのもっとわかりやすく。
20	作りの問題ないと思います。
21	条文では出来ること、しなくても不利益を与えないことだけでは参加する意識の醸成はされない。義務にすることは難しいので、他の方法を検討するべき。モチベーションに繋がる施策やインセンティブを考えるべきだと思います。
22	どこでどのように行われるかわからない。
23	イギリスみたいにゆりかごから墓場までの条例くらいになってほしいですね。
24	堅苦しい。
25	広報も4月に配布するときにQRも添付し必要な方のみ班長さんが配る形式でよいのではと思う※付属のリーフレットやごみの収集の予定表なども。
26	具体的であること。
27	広報をじっくり見ない。
28	あくまで自由参加というスタンスなので強制感がなくていいと思う。ただ、そうすると参加する人、しない人の差がはっきり出てしまう。参加したいのに仕方がわからない、勇気が出ないという人たちへの働きかけができればいいと思う。

問24 【その他の意見】 江別市からのお知らせは、主にどのようなものを利用して入手していますか。
(特に利用しているものを3つまで選んでください)

1	LINE。
2	全く利用していない。
3	市民交流施設ぶらっと。
4	各々の自治会役員交流への参加。
5	入手しない。
6	駅などのポスター。
7	郵便物により。

問25 【その他の意見】 江別市や自治会、活動団体などが行っている、まちづくりに関する情報を得やすくするために
何が必要だと思いますか。(3つまで選んでください)

1	市民各家庭への広報えべつポスティング。
2	自治会に入っていない人には広報は配布されていないので市民全員に自治会の入会無関係なく配布する、市の税金で作成しているの配布される権利がある。
3	自治会役員会への講師の派遣。
4	チラシを各家庭に配布、回覧板。
5	情報共有の為、ウェブ化の推進。
6	わからないが、選択肢の1~4ではないと思います。お金がものすごく出る気がするし、ムダになるものもあると思うので。
7	今は買物帰りに野幌駅の所にある市民交流施設「ぶらっと」で休みながら調べる。
8	週刊新聞にチラシとして入れる。
9	いつでも読めるというだけでは無く、いつでも映像でも見られる様に整備する。
10	ネットですぐ公開する。小中学校でネットの勉強をする時に安全なサイトとして、サイト内検索の練習用として市のサイトをたくさん使ってもら。そうすると、子どもが情報の取り方を学び、親に教える事ができる。ネットに入った時のルーティンにして貰えるくらいの良いサイトにする必要が有るけど。
11	市民、住民が興味を持つ活動内容や企画。
12	WEBの充実。
13	自治会への情報の対応などを指導する。
14	SNSやYouTubeなどを使った情報発信。
15	口コミを上げられるような媒体や機会を増やすことが重要だと思います。
16	土曜、日曜に情報を得られる場所及び方法の周知。

問26 (ホームページや広報誌が)あらゆる年代の方にとってわかりやすいかとの質問に「思わない」を回答した理由

1	高齢者でネットを見ない方達には伝わらないから。
2	パソコンでホームページをみると見やすいのかもしれませんが、スマホで見た時少し見づらさを感じます。スマホ版があればいいと思いました。
3	パソコン等を使いこなせない老人にとってホームページはわからない。
4	ホームページは特にわかりづらい。内容をもう少し工夫しても良いと思う。
5	文字情報が画面に多すぎて自分に必要な情報にたどり着く前に疲れる。
6	ものすごく見にくい、必要な情報にたどり着けない、スマホ対応にしていないページがある。とにかく見にくい。
7	ネットでゴミ分別を載せてもわかりづらく、電話で確認の方が早いです。ホームページはあてにならない。
8	ホームページは知りたい情報はどこから探せばよいかわかりづらい。
9	ホームページの見方がわからない人がいる。
10	文字が多く、目的の情報までたどり着きにくい。渋谷区のホームページのようにアイコンで表現させた方が良いかと。
11	誰でも(どの年代でも)ホームページを利用できると思う事は間違い。利用できない年代が多くなっている事をもっと考えるべき。
12	広報誌の見せ方が平たんて深読みしづらい。ホームページから知りたいことが検索してもすぐたどりつかない。
13	ホームページを見ようと思わない、江別市の新情報などラインなどで魅力的なタイトルがあれば見るかも。
14	高齢者の待遇が遅れている。
15	見る人の立場で考えられていない、1文字の大きさが変わる、小さい、欲しい情報を見つけるまで手間。
16	AI、チャットボットが必要だと思います。
17	ホームページを利用した事がない。
18	広報誌はあらゆる世代に理解されない。ホームページはコンテンツが多すぎて目的の場所がわからない。
19	広報誌は字を大きく簡潔に ホームページは検索の精度向上。
20	そもそも、あらゆる年代にというのが無理である。超一流の広報屋でもそこは達成できてないと思うよ。田舎の市でそれを目指す事は否定しないけど。
21	幅広い層なので、固い文章は仕方ないと思うが、時代に合ったもっとユニークな物であっても良いのではと思います。
22	字が小さい。高齢者はパソコンをあまり使わない。
23	(広報誌は年配者)が好きそうな雰囲気なので、若者が見たがらない。
24	ホームページは見られない方がまだまだ沢山います。そして字が小さいと読むのが無理になります。
25	ホームページ使いづらいです文書ばかり。検索面倒です。
26	知りたい情報にアクセスしにくい、リンクが複雑。
27	トップページから必要な課のページに飛べるようにし、写真を載せて視覚情報を増やすとわかりやすいと思います。
28	情報が少ない。
29	変わり映えがなく改善がない。各年代や需要に合わせたアプローチが必要。
30	最新の情報はすぐみつけられるが、過去の情報は見つけれない。
31	情報の更新が少ない。
32	ホームページは年配の方にはわかりづらいかと思う。広報は字の大きさや色合いなど、読んでみたいと思えない。

問27 【その他の意見】 市民の防災・減災※意識の向上や災害弱者への支援について、市が自治会等と連携を図るためには、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

1	防災無線。
2	動画などによる発信。
3	防災用品をどこにどれだけ備蓄してあるのかを知りたい。
4	自治会等避難場所に備蓄品(ベッド、食品、簡易トイレ、石油ストーブ等)を確保するあるいは強制的にさせる。
5	各自が最低限自分で出来る事をするしかない「高齢者や障がい者など支援を必要とする方の情報を共有する」は個人情報で難しい。
6	自治会ごとのマニュアルを作り各家庭に配布する。各災害で困ったらどうしたらよいか。
7	戸建て、マンション、住宅地、商業地、市、自治会、消防等の連携や個別の協議が必要。
8	有事の際、手助けが必要な方をどのように安全に誘導するか自治会での話し合いは大切だと思う。
9	DX的サポートが必要。
10	デジタル庁で新しい試みを始めているので、それをどんどん取り入れる。人が足りないのだから、どんどんAIも利用する。
11	動物も一緒に避難を。
12	避難経路などの情報共有。
13	ハザードマップ等の配布と説明、新築の際の説明不足。
14	身内で経験するとすぐ覚える。
15	避難場所の設備説明会や実際に泊まりで使ってみる機会を設けるなど。
16	受けとる側の認識や理解を得るのは難しいと思われます。上から目線では伝わらないし興味がなくて馬耳東風となる。何か自分に何の関係があるのか知らないと、不利益を被ることを理解されることが必要だと思います。
17	個人の知識と備えを充実させる支援を行う。
18	「自治会」という組織名は将来無くなると思うのでそれに特化したそれぞれの組織づくりの基盤作りが急務と思われる。
19	選択肢にある項目はある程度実施されているが、市民意識として過去大丈夫だったから今後も大丈夫との思いで防災への興味が薄い人が見受けられる。また、何かあったなら、市が何とかしてくれと思っている人もいると思う。
20	あらかじめ利用可能な頑丈な建物を選びこれまでの学校の体育館とは別の避難所を用意しておく。

問30 【その他の意見】 個人情報が適切に保護されているか不安になるものはありますか。(複数回答)

1	特にない。不安になるものはない。
2	わからない事があれば市役所の係の方に電話又は役所に行き、お話を聞いたりしています。
3	固定電話を撤去した。
4	だいたい保護されていると思う。
5	マイナンバーカード。
6	LINEなど。
7	デジタル決済は常に心配だけど、それを言ったら納税も出来ないしね。
8	適切に運用されていると思います。
9	個人情報により得られる利益もあるので、適切に活用されていることを周知し、事故等があったら情報を公開する必要があると思います。
10	市からのアンケートが毎年のように来ます。全て別の課から届きます。回答する家庭、もしくは人物だと情報が流れてないか気になります。
11	問27に関連し防災、減災においては支援を必要とする方法のプライベートとの関係が難しいと思う。

問31 【記述式】 今後の江別市における市民自治、市民参加、市民協働、自治基本条例の内容など、まちづくりを進めるうえで、ご意見があれば記入願います。

1	今まで知らずにいた様々な活動を今回改めて知ることとなり、興味を持ったが、自身の健康上の理由により、進んで参加することができず残念ではある。
2	自治会を退会する人がポツポツと増えている。災害が増える傾向にある今、昔ながらの「となりぐみ」のような関係を作るのは難しいのか？
3	現役を引退して生活に余裕が出来たので今後は市民活動に参画していきます。
4	条例を作っただけでは市民参加や協働は進まないで必ず見直しをしっかりと行うことが大切だと思います。条例の作りっぱなしにならないように。
5	市役所は必要最低限の事だけに確実にやれば良く、市民生活を苦しめることでなければ自由にやったら良いと思う。
6	どうせお役所同士、なあなあに済ませるのだからこんなアンケートは意味がないし金の無駄、そもそもそんなお金があるのならゴミ袋の値上げを撤回してほしい。
7	特にありませんが大変だと思います。よろしく願いいたします。
8	明るい江別市にしたいです。
9	今まで他人事でした。今後は関心持って行きたい。中高生にもっとアピールするのが望ましい。
10	アンケートは今回が初めてで、こんな努力もされているんだと感じました。
11	江別市が何をしようとしているか知らない、50年以上住んでいるが進歩しているのか？
12	この様なアンケート自体無駄のような気がします。
13	基本的な街づくりは江別市が真面目に取り組んでいらっしゃると思います。「ぼこあぼこ」等素晴らしい施設も出来て予算を有効に使っている気がします。他市町村からの移住者も増えているので、商業施設の誘致をもっと考えていけば市民もまちづくりに興味を持つのではないのでしょうか。
14	声をあげている人々の声をひろいあげることで進められることがあると思う。(その辺の高齢者とか中年、子どもにざっくりと聞く感覚で)
15	1人1人が豊かな気持ちになる街づくりをどのようにするべきか将来の不安を取り除くことにあると思います。クリーンエネルギーや子育てなど自治体として考えなければならぬことが多いと思います。石狩市や北広島市見ていると将来のビジョンを見ての街づくりを行っていると思います。
16	・市内各所の道路の破損の補修の強化(市民からの情報提供窓口の設置) ・江別市管理施設の能力強化 ・市外住民もひきつけられるオリジナリティある施設、商業施設の設置
17	就業が盛んであれば活気もある。市役所時代遅れ、ゴミ、水道、江別に住むメリットない。
18	今日初めてパンフレットを拝見しましたが使用しているフリー素材の画質の粗さが気になりました。リーフレットは大丈夫なのに。そういうところにテキスト感を感じてしまいます。吹出しスタイルは見やすかったです。今の子どもたちは活字よりも動画になれているので今後動画で見られるものを作ると伝わりやすさが広がるのではないかと思います。ラジオ的な音声配信やTwitter(P15.次の印刷はXにした方が良かった)でスペースをやるのも面白そう。
19	江別市への要望は1つ。除雪の問題です。家の者も何回か除雪についてクレームの電話もしたが、あまり良くならないので、長い冬の間は本当に困っている。雪が降ったら道がガタガタにならないように早めに除雪してください。

20	地元で生まれ育った方々はお子様も江別に戻ってきて住み続けていますが、他から移り住んだ人が親子2代3代と住み続ける町づくりが必要です。私の周りの方々は、ご主人や奥様が亡くなると江別に愛着がないため、みなさん引っ越して行きました。地元出身者ではないからだと思います。 他の市から移り住んだ人々が老後も安心して暮らせる町づくりをしてください。一時的に人口が増えても、未来のない町にならないようにしてほしいです。
21	若い方、特に4大学の学生が、江別を好きになり、定住してもらえる取り組みを今後も続けていければ良いと思います。また、居場所づくりについては、その必要性を周知していただきたいと思います。
22	江別市内にある公共施設の中で、老朽化が激しいものがたくさんある。これからもっと高齢者が増えていく中で、運動のできる施設は高齢者の健康推進のためにも改修・建て替えを早急に進めるべきです。
23	時代に合った市政は難しい、でも、昭和、平成、令和と確実に時代が変わっている以上、その時代に合った市政も何らかが変化しつつある。今望む市政は令和の時代を生き、生活して市民が良かったと思う時にはまた、時代も変わってくる。望むのは何事も精一杯の頑張りしかないから今で良いと思う。
24	「えべつ市民カレッジ講座」や「聚楽学園」等を「知行合一」の方向へと進めてほしいです。
25	私自身、高齢のため繰り返し情報公開をお願いしたい。
26	好きな街なので、よりよくなることを願っています。パブリックコメントを見て市の人も大変だなと思っています。頑張ってください。
27	地域の課題解決を推進する為、自治会活動を活発にする意味で、市の助成をもう少し増やすべきです。
28	大森に住んでいる一市民です。 1. 大森駅北口前の標語のたつている花壇が2023年、2024年の6月8日現在も花が植えられておりません。2020年まではフヨウの花がたくさん咲いてきれいでした。今後どうされるのでしょうか。 2. 車道の白線は消えてなくなっています。早急につけてください。
29	昔はこのようなまちづくりは自然と協力し合って助け合っていました。時代が進化しているからこそ今はこのような事を大事に考えていかなければならない。ただ構成する人間の変化もあるので色々まとめてやっていくのには苦労はあると思いますが、これをやらなければ市として成立していきなないと思います。地道に継続です。
30	安全で安心して暮らせる地域社会の構築がとても大事であるとする。市のラインでたびたび不審者情報として、警察と連携して配信しているがスピード感をもった情報提供をしてほしい。この頃多様性と称して外国人の受け入れに寛容で積極的姿勢が見られるが外国人による子どもや女性に対する声掛けが増えていることに危機感を感じている。大きな被害が増えないうちに、学校、警察、各行政機関と連携し、情報共有して被害防止に安全を期してもらいたい。自治会回覧板の活用も検討してください、市の危機意識はどの程度ありますか？
31	文書は難しくなく簡単をお願いします。
32	喜んで参加できるような方法、たとえばポイント制みたいなことに、それは寄付になるような。
33	「市政の主役は市民」と私も思っています。これは当然です。しかし市役所の実際の対応はそうではないとも感じています。(他にも職員の対応についての意見あり)
34	北広島市は今回エスコンが出てきて他設置も多くあり、自然と市と市民が互いに手を結んで活性化に取り組んでいるように思います。隣の街の江別市は地味です。もっと自然に恵まれていることなど生活しやすい事を全国に向けたアピール出来れば良いと思います。
35	広報誌など詳しく理解しやすい内容で。
36	移動手段を考えると不安になり行動できません。江別市に置かれまして本当に市民の為に始めて良くして頂いて感謝しております。ありがとうございます。
37	若者の関心、意見の繁栄をより多く受け取る発信を希望。
38	無駄なお金を使わずに進めて欲しい。このアンケートの郵送料、作成費、回答を促すハガキ等は無駄なのでは。
29	自治会の会員会費を江別地域同じ額でいいのではないのでしょうか。
40	まちづくりで願う事は交通機関の充実、バスとJRのみで冬バスが遅れる。JRが止まると札幌から江別の通勤に支障をきたし、新千歳からの飛行機にもたどり付けない事もある。地下鉄直結のルートが欲しい。インフラの整備と充実。
41	施設の老朽化が目立ってきた。(プール、体育館)
42	当事者でなく他人目になりがち、働く世代なら会社からアンケート提出を求められれば意見を述べやすいかも。
43	アンケートに十分に答えなくて申し訳ありません。
44	除雪・排雪について説明会を開いてほしい。
45	自治会活動の必要が住民に理解してもらえる活動ができるように補助金を上げる。上部団体の必要性を見直し負担金を下げるかやめる等。市民生活課がもっと各自治会への聞き取りを増やし、現場の様々な声を聞いてほしい。市長への返答も返信内容も全く答えにならず。
46	なんか市民は”責任をもって”と書いてあるのに市は”努めなければならない”って書いてあり変。市も”責任をもって”やってほしいなと思いました。なのに、市の方がえらい？感じがする書き方。どっちが主導権にぎっているかわかりませんね。これでは市民も行動しづらい気がしました。自分がこういう街にしたいと思った時、市は必要あるのかわかりませんでした。でも市民の「こういうまちにしたい」というアンケートを全世帯に配って頂いたらいろんな意見が出てもっと良い町になる気がしました。
47	江別市民として住みやすい地域づくりへの関心はあります。現在仕事と介護で時間がないが、いずれは活動に参加したいので今どのような事が行われているのか広報や市の施設でのチラシやパンフレットを見たいです。市民の要望等を載せてどのようなニーズがあるか知りたいです。
48	江別市は若い夫婦が昔から居住している高齢者世帯が混在して住む地域と言える。よって防災や制度等の情報発信をする上でSNS等の活用と年配の世帯については紙媒体による情報等の発信の2種類の方法が必要かと思う。
49	DX的革新が必要。
50	冬の道路、除雪間口の除雪は市民が協力する量が多すぎる。昔のままの除雪時間内にやらなければならないのはわかる。
51	大きな経済活動が広報などに載っていると思いますが、小さな道路改良工事などは早めに知らせて欲しいですね。
52	全ての市民参加を求めるならば、市主催の説明会や催事に(聴覚障がい者のため)手話通訳並びに要約筆記者配置を希望します。
53	交通機関についてですが、野幌駅辺り～江別辺りの線路を上に通して下を道路として通れるようにして頂ければ交通が便利になりありがたいです。
54	私の様な無知な人にも広く知られる様にするべき。
55	仕事をリタイアされた高齢の方や子育てが終わった方は積極的に自治会活動や市の行事等に参加されているイメージがありますが、働き盛りや子育て世代は、日々の暮らしに精一杯で自治活動に参加する余裕がないのが現状かと思っています。また、「まちづくり」という言葉だけでなく抽象的で、具体的にどのような活動を指すのかイメージが湧きにくく、敷居が高いように感じます。「防災」「景観づくり」「子育て」等、具体的な例を示しているとイメージもつきやすいかと思っています。
56	ライン等でもっと知らせて欲しい。
57	野幌地区中心に町づくりが進んでいると思います。大森住民としては、バス路線、商業施設等高齢者には不便な街になっている。
58	問題は沢山あります。今年は子どもの教育について考え方が中心の様ですが、高齢者のための交通機関が一番だと思います。
59	このアンケートを機会にホームページ、広報誌を眺めるのではなく読み、考えたいと思います。体力をつけ参加できるようになりたいものです。
60	まちづくりに当てはまらないかもしれませんが、ぼこあぼこは、無料で子どもがどこにいても見渡しやすい利用しやすいです。しかし、リニューアルオープンしてから更に混雑し、利用時間を区切るのは良いが、江別市民であるメリットが全くない。江別市外から利用する方も多く、江別市民は無料、それ以外は利用料金をとってもらい、江別に役立ててほしいです。

61	高齢者が日帰り旅行に行くための送りなど、何かしてくれるバスがないのでとても(年齢が)上の方は大変だと思います。前は温泉バスが迎えに来てくれた。今は迎えに来てくれる温泉バスは少ないです。何か提案はないでしょうか。高齢者が病院に行くとか、買物に行くとか高齢者の割引券はないので考えて頂きたいです。ハイヤーの割引券を出している町もあります。
62	オンラインで誰でも気軽に参加できる様にする。参加できなくても後からアーカイブで確認できる様にする。
63	市からのお知らせがわかりやすい内容、説明であって欲しい。
64	広報が必ず毎月手に入る発行日と場所を教えて欲しい。パソコンを持っていないのでホームページ見られない。
65	江別市のLINEで情報とても助かっています。
66	住みよいまちづくりありがとうございます。
67	若者が増える事。
68	フェイクでも良いので、「市民からの意見でこんなふうに改善されました」とか、「このような意見をもらって目から鱗でした」とかの感謝の言葉を公開し、謙虚な姿勢を見せると、市民も「じゃあ、教えてやるか」くらいの気持ちを持ってくれるかもね。今は、「意見をもらいましたが、何か？聞いておくけどやるかはわからねーなあ」みたいに思うよ。あちこちで聞いても、市が謙虚だとかは聞いた事がない。聞くのは、偉そうとか、協力的じゃないとかの話ばかりだよ。いくら良い話は当たり前だから口に出す事は少ないとはいえ、良い話、市を褒める、感謝する話は聞いたことがないなあ。某市のように「うちの市長は凄いよ!」って、一度くらいは自慢してみたいなあ。
69	今回の様なアンケートを行う事により、条例について知ることができた。このようなアンケートを定期的に行う等でも周知できると思います。あとは広報えべつのような広報手段をもっと増やしていくなど(無料のマガジンを公共の場所においてみるなど)どうでしょうか。可能であればフリーペーパーを作成して江別市についてより知ってもらえるようにするなど。
70	広報だよりはありがたいがもう少し、SNS等がある事など周知できるといいかと思っています。利用したいと思うような物など手に取りやすいとなお知る機会が増えるかと思っています。
71	活動内容自体を理解していないが、フリーな時間の少ない世代の参加は元々困難なのではと思う。
72	地元に参加したいと江別に帰った時は市議会や委員会の傍聴をしている。札幌は東京でのワークショップ開催があるが、江別市は市外に住む市民(私のような人間は特異かもしれないが)が参加する手立てがない。
73	毎年クロスカントリー大会を楽しみにしています。妻はボランティア活動で楽しんでいます。
74	興味ももてる情報発信これからもよろしくお願いします。
75	高齢化が進む中、何をするにも大変だとは思いますが、もっと若い世代が何事にも参加しやすい、環境作りへの工夫を考察して頂けたらと思います。(情報の共有強化、新しい事への取り組み、目に見えてわかる市の変化。)いつまでも住みやすい江別でありたいです!!
76	今は市立病院の運営について知りたいです。何にいくらかかっているのか、公開されていないと思います。
77	雪かき問題、雑草、道路のわきの雑草、スーパーの所の私有地、マンションの中の雪かきに市から助成とかなないのか。近道に住民以外の人が多く利用している道路について。
78	一時預かり利用の月齢を2才からのところ少し減らして1才半などにすると使いやすい人が増えそう。
79	本気度の問題だと思う。
80	他の先進自治体において、効果があった事業を江別市に合う形で実施に取り組むことで成功体験を共有し、全体の隆盛を高めるのが効果的。
81	「広報えべつ」はどんな家庭にも配られると思うので細かい内容はQRコードなどにしても今月、来月に行われる行事やボランティアなどをもっと載せてもいいのかなと思いました。何をするにしてもまずは情報を知らなければ動けないので。
82	自治会が任意とはなっているがほぼ強制のようなもので入らないとかやめると言いづらいのが困る。順番で班長などがほぼ強制のように回ってくるのも困る。WEB等で今年は自治会に入るか入らないか選べると良い。
83	札幌への利便性の向上。江別だけではやっていけない。
84	SNS用の動画編集や運用を僕するにはどうすればいいですか！SNS案件など過去に受けたことあるので江別市にもそういう方向で関わって盛り上げたいです！
85	こう言ったアンケートがなければ、自分の住んでいる地域の取り組みを知る機会があまりないと感じるので、今後も定期的に送って欲しい。
86	昔はもう少しお祭りが大規模で楽しかったのですが、コロナ以降あまりなくて残念です。学生さんが多くいるので、小中学生への出前授業とか、放課後児童クラブの手伝い(有償)など、学生さんが多く活躍できる機会があると良いです。色々な年代の人が協力したら触れ合える機会があると良いですね。
87	一時保育を利用するにあたって条件や決まりをしっかりと決めてない事によりネグレクトや育児放棄を目的で利用している人が多い。その事を市は全く知らない。リフレッシュを目的とした利用はわかるが毎日のように仕事もせず一時保育利用する親が多いことを知ってほしい。
88	興味を引くことが全くなく、参加したとしても1度きりで終わると思います。若い人の意見を少しも聞きとっていないと思うし、聞こうともしないし、このような簡易的なアンケートで本当の回答が得られるわけがないと思います。パンフレットも1枚目めくったのみです。
89	よほどの強い興味がない限り、仕事を持つ現役世代には市民参加や協働は難しいのかなと思います。参加すると証明書が出て職場で公休扱いになるなどの仕組みがあると良いと思います。
90	江別市に住んで良かったと思える街作りが必要だと思います。そのため、行政だけで出来ないことを市民等が行うと言う主体的な活動が求められている。ただ、市民全員がそこまで意識が高くなくても実感をえられるようにするべきです。自分だけが思っているかもしれないが江別は地域で完結してしまっている気がする。他の地域と交流するというより交差しなくちゃいけなくなるようにした方が結果江別市のためにはなと思う。そのためには江別駅界隈の再開発、復興を図る必要があると思います。大麻地区の札幌化を払拭し江別に顔を向かうように出来れば、半分は成功だと思います。(住んで通学している)大学生を江別に注目してもらい機会を増やし江別に定着する施策も大切だと思います。
91	これから江別で暮らしていくにあたってもっと暮らしやすく自分も江別市民として江別とともに生きていきたいと思っていますが、思うだけで何も行動していない状況です。自分の経験(家事のスキル)を活かした仕事に付きたいとか子育て世代の親御さんのサポートを仕事にできるような仕組みがあればいいなと思っています。これから子どもがドンドン増えて子どもを育てる親御さんが働きやすい江別市になればそれを仕事にして自分もイキイキと江別市で働けるなと思っています。高齢者は車がなくても動きやすい江別になると嬉しい。
92	フルタイムで働いており平日の時間が取れず、活動に参加することが難しいです。また、子ども2人が小学生のため、習い事や家族と過ごす時間確保のため、土日参画のハードルが高いです。オンラインで参加できる活動や、SNSでの告知周知募集など検討いただけますと幸いです。
93	江別は他の市町村に比べ、人口の変動が少ない、増えるのが理想だがこれは他の地域に比べ優位だと思う。他の市町村にあって江別ないものを増やしていけば良いと思う。例えば市の施設として、道の駅やドッグラン。公園の数は多いのに火は使えない。火を起すことは災害時、避難した公園などで子ども達が覚える事も必要、最近喫煙率が下がっている、ライターなどの常備もない。東北ではそういったことを目的とした公園などある。設問とは関係ないけど、簡単なアンケートでも良いので簡単に意見が簡単に言えるようなシステムがあればいいと思います。
94	このようにインターネットを利用しての情報収集や意見交換を積極的に行うべきだと思う。
95	もう少しわかりやすくしてほしいです。以上。乱筆にて失礼しました。
96	今回、初めて、webアンケートに参加しましたので、便利な方法だと感じました。社会人だと、お家にいらっしゃる市民の方より、情報取得の時間や参加の場が限られているので、限界はあるとは思いますが、できるだけ、たくさん、色々な方法で発信して頂けると、参加意欲があるが条件都合にマッチしない方にも喜ばれると感じています。

97	除雪が適当、雪をかくだけで持てないし、家の前に除雪の雪を置いていく始末。挙句、除雪車の作業員は女に対しては(女の癖に)だとか抜かして暴言を吐く作業員。もう2度と使わないほうがいいと思う。 あと、このアンケートは世帯主に送る物では？送られてきた名前が妻の名前で届いたのだが、そちらに書いてある住民票には世帯主は妻になっているのか？しっかりしたほうがいいのでは？
98	排雪や除雪が酷いなど、問題となっている事についてしっかり議論してほしい。
99	市民の声をきちんと反映してほしい。
100	若い職員さんの視点を大切に。
101	将来自治会という組織や名称はなくなると思われるので、それに伴い自治会費は住民税に組み込むか(寡婦や非課税世帯は免除など)電子マネーでの納入にするべきと思われます。以前、自治会の総会計を経験しましたが春先の週末は我が家に現金で100万円以上の会費が集まるため怖くて夜も眠れなかったのを覚えています。子育て世代は共働きが増えているのに持ち回りの自治会の役員やPTAの役員は少子化対策を謳っている時代にナンセンスとしか言いようがありません。今回のアンケート内容とはポイントがずれていますが、若い世代であれば保育園や幼稚園学校の参観日など、また高齢者の世代であれば敬老会やパークゴルフのイベントなど、それぞれの世代が集まる場所に行き生の声を聴くのが一番と私は個人的に思います。特に若い世代はその場所に足を運ぶ時間がないと思います。
102	以前から市民参加型の活動を行っているのかもしれませんが、現状を見ると野幌駅高架化や周辺開発を大規模に実施しましたが多くの税金をかけた事業については、成果と評価をきちんと言うことが重要だと思います。議員の見栄や数十年前の計画が現状に沿っているのか検討し実行するべきではないかと考えます。また、江別地区の人口増と共に江別駅周辺の衰退は目に余るものです。今後の開発について早急に取組む必要があると考えます。市民参加型の街づくりは重要であると思いますが、スピード感を持った取組みも案件によっては必要であり自治体のイニシアチブを期待します。
103	できる範囲で参加したい。特に防災、減災の対応について。
104	幼稚園、小学校、中学校から参加案内などが家庭には届きやすいのではないのでしょうか。子ども、孫を参加しやすいといいきっかけになるのかな？8丁目統一感は一レンガだけ！伊達や美瑛の様な町づくりが見られない。一部の店舗にいたっては通りに背中を向けている。話し合い意見交換あったのかわからない。
105	自分自身も数年前に転入してきた身なので、もっと江別に愛着をもってまちづくりに積極的に参加したいと思うが、仕事や育児でなかなかそこまで意識が回らないというのが現状です。また、近所には同世代の世帯が少なく、親世代の世帯が多いので、同世代の交流の場や子連れで気軽に参加できるイベントなどあれば嬉しいです。子育て支援の厚い自治体と認識しているので、子育て中の若い世代と協働する場があれば市の活性化に繋がると思います。
106	住めばいい地域ですが、PRが乏しい。札幌近郊で中心部への交通手段も充実しているが、あまり知られていないように思える。北広島市のような新しいものを誘致する動きなども、魅力がアップするのでは。
107	バスの減便で買い物や通院に困っている人たちがたくさんいます。高齢化も進みどんどん住みにくい街になりつつあります。目先のことでなく市民の声に耳を傾けてほしいと思います。
108	冬の除雪・排雪をもう少し積極的に行うようにしてほしい。冬の除雪について翌朝の除雪を実施するのか否かの判断が早すぎる(夕方頃?)ので、もう少し遅く(午後9時か10時頃)にしてほしい。特に大雪警報が出ている時は、夕方の降り方が多少弱くても夜中に強くなること多いので、翌朝は除雪をしてほしい。